

solp1220US00

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 8月 7日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-238440

出 願 人

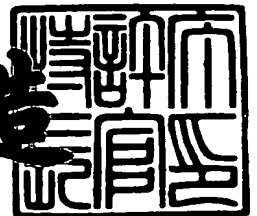
Applicant(s):

ソニー株式会社

2001年 5月25日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3044766

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000237105

【提出日】 平成12年 8月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04L 12/16

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 松田 哲

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 秦 勝重

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内

【氏名】 蒲地 輝尚

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100082131

【弁理士】

【氏名又は名称】 稲本 義雄

【電話番号】 03-3369-6479

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 032089

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9708842

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置および情報処理方法、サービス提供システム、並びに記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する情報処理装置において、

ユーザが有する第 1 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御手段と、

第 2 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御手段と

前記第 1 の入出力制御手段により入力が制御された第 1 の情報に含まれる前記ユーザの個人情報を、前記ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換手段と、

前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報が対応して記録されるように、前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御手段とを備え、

前記ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、

前記第 2 の情報は、前記グループに対応して決められ、

前記第 2 の入出力制御手段は、前記置換手段により前記ユーザの個人情報が前記第 2 の情報に置換された前記第 1 の情報の、前記第 2 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】 前記ユーザの個人情報は、前記ユーザの電子メールアドレスである

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】 前記第 2 の情報を、ハッシュ関数を用いて生成する生成手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】 前記第 2 の入出力制御手段により入力が制御された、前記第 1 の情報に対する返信である第 3 の情報に含まれる前記第 2 の情報を基に、前記

第 1 の記録制御手段により記録が制御された前記ユーザの個人情報を検索する検索手段を更に備え、

前記第 1 の入出力制御手段は、前記検索手段により検索された前記ユーザの個人情報を基に、前記第 3 の情報の前記第 1 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】 前記ユーザの個人属性情報の記録を制御する第 2 の記録制御手段と、

前記グループを識別する情報および前記グループの属性情報の記録を制御する第 3 の記録制御手段と

を更に備え、

前記グループの属性情報には、前記第 2 の記録制御手段により記録が制御された前記個人属性情報のうち、前記グループに登録されている複数の前記ユーザに共通している個人属性情報が、共通する割合の高いものから所定の数だけ含まれている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】 前記第 3 の記録制御手段により記録が制御された前記グループの属性情報へのアクセス権を認証する認証手段を更に備え、

前記認証手段は、前記グループと前記第 2 の他の情報処理装置の保有者との契約に基づいて、前記グループの属性情報へのアクセス権を認証する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】 前記認証手段により、前記第 2 の他の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、前記第 2 の入出力制御手段により入力制御された前記グループを識別する情報を基に、前記第 3 の記録制御手段により記録が制御された前記グループの属性情報を検索する検索手段を更に備え、

前記第 2 の入出力制御手段は、前記検索手段により検索された前記グループの属性情報の、前記第 2 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】 前記認証手段により、前記第 2 の他の情報処理装置のアクセ

ス権が認証された場合、前記第 2 の入出力制御手段により入力制御された第 4 の情報に含まれている前記グループの属性情報に対応する情報を基に、前記第 3 の記録制御手段により記録が制御された前記グループを識別する情報を検索する検索手段

を更に備えることを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】 前記第 2 の入出力制御手段は、前記検索手段により検索された前記グループを識別する情報の、前記第 2 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】 前記第 1 の入出力制御手段は、前記検索手段により検索された前記グループを識別する情報に基づいて、前記グループに登録された前記ユーザが有する前記第 1 の他の情報処理装置への、前記第 4 の情報の出力を制御する

ことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】 第 3 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 3 の入出力制御手段と、

前記第 2 の記録制御手段により記録が制御された前記ユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証する認証手段と、

前記認証手段により前記第 3 の他の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、前記第 3 の入出力制御手段により入力制御された第 5 の情報に基づいて、前記第 2 の記録制御手段により記録が制御された前記ユーザの個人属性情報を検索する第 1 の検索手段と

を更に備え、

前記第 3 の入出力制御手段は、前記第 1 の検索手段により検索された前記ユーザの個人属性情報の、前記第 3 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】 前記認証手段は、前記第 3 の他の情報処理装置の保有者と前記グループとの契約に基づいて、前記グループに登録されている前記ユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証する

ことを特徴とする請求項 1 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 3】 前記第 2 の入出力制御手段により入力制御された前記第 2 の情報を基に、前記グループと契約している前記第 3 の他の情報処理装置の保有者を検索する第 2 の検索手段

を更に備えることを特徴とする請求項 1 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 4】 ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する情報処理装置の情報処理方法において、

ユーザが有する第 1 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御ステップと、

第 2 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御ステップと、

前記第 1 の入出力制御ステップの処理により入力制御された第 1 の情報に含まれる前記ユーザの個人情報を、前記ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換ステップと、

前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報が対応して記録されるように、前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御ステップと

を含み、

前記ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、

前記第 2 の情報は、前記グループに対応して決められ、

前記第 2 の入出力制御ステップは、前記置換ステップの処理により前記ユーザの個人情報が前記第 2 の情報に置換された前記第 1 の情報の、前記第 2 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 5】 ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する情報処理装置用のプログラムであって、

ユーザが有する第 1 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御ステップと、

第 2 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御ステッ

ブと、

前記第 1 の入出力制御ステップの処理により入力制御された第 1 の情報に含まれる前記ユーザの個人情報を、前記ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換ステップと、

前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報が対応して記録されるように、前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御ステップと

を含み、

前記ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、

前記第 2 の情報は、前記グループに対応して決められ、

前記第 2 の入出力制御ステップは、前記置換ステップの処理により前記ユーザの個人情報が前記第 2 の情報に置換された前記第 1 の情報の、前記第 2 の他の情報処理装置への出力を制御する

ことを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されている記録媒体。

【請求項 1 6】 ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第 1 の情報処理装置と、

ユーザが有する第 2 の情報処理装置と、

企業が有する第 3 の情報処理装置と

からなるサービス提供システムであって、

前記第 1 の情報処理装置は、

前記第 2 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御手段と、

前記第 3 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御手段と、

前記第 1 の入出力制御手段により入力制御された第 1 の情報に含まれる前記ユーザの個人情報を、前記ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換手段と、

前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報が対応して記録されるように、前

記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御手段と

を備え、

前記ユーザは、所定のグループのメンバとして登録されており、

前記第 2 の情報は、前記グループに対応して決められ、

前記第 2 の入出力制御手段は、前記置換手段により前記ユーザの個人情報が前記第 2 の情報に置換された前記第 1 の情報の、前記第 3 の情報処理装置への出力を制御し、

前記第 2 の情報処理装置は、

前記第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 3 の入出力制御手段を備え、

前記第 3 の入出力制御手段は、前記第 1 の情報処理装置に対する前記第 1 の情報の出力を制御し、

前記第 3 の情報処理装置は、

前記第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 4 の入出力制御手段を備え、

前記第 4 の入出力制御手段は、前記第 1 の情報の、前記第 1 の情報処理装置からの入力を制御する

ことを特徴とするサービス提供システム。

【請求項 1 7】 前記第 1 の情報処理装置は、

前記第 2 の情報を、ハッシュ関数を用いて生成する生成手段を更に備え、

前記第 3 の情報処理装置は、

前記第 4 の入出力制御手段により入力が制御された前記第 1 の情報に含まれた前記第 2 の情報に基づいて、前記第 1 の情報処理装置へ前記第 1 の情報を出力した前記第 2 の情報処理装置を有する前記ユーザを区別する

ことを特徴とする請求項 1 6 に記載のサービス提供システム。

【請求項 1 8】 前記第 3 の情報処理装置は、

前記第 4 の入出力制御手段は、前記第 2 の情報を含んだ前記第 1 の情報に対する返信である第 3 の情報の出力を制御する

ことを特徴とする請求項 1 6 に記載のサービス提供システム。

【請求項 1 9】 ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第 1 の情報処理装置と、

ユーザが有する第 2 の情報処理装置と、

企業が有する第 3 の情報処理装置と、

物流会社が有する第 4 の情報処理装置と

からなるサービス提供システムであって、

前記第 1 の情報処理装置は、

前記第 2 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御手段と、

前記第 3 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御手段と、

前記第 4 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 3 の入出力制御手段と、

前記第 1 の入出力制御手段により入力制御された商品購買に関する第 1 の情報に含まれる前記ユーザの個人情報を、前記ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換手段と、

前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報が対応して記録されるように、前記ユーザの個人情報と、前記第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御手段と、

前記第 2 の入出力制御手段により入力制御された前記第 2 の情報を基に、所定のグループと契約している前記物流会社を検索する第 1 の検索手段と、

前記ユーザの個人属性情報の記録を制御する第 2 の記録制御手段と、

前記第 2 の記録制御手段により記録が制御された前記ユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証する認証手段と、

前記認証手段により前記第 4 の情報処理装置のアクセス権が認証された場合

前記第 2 の記録制御手段により記録が制御された前記ユーザの個人属性情報を検索する第 2 の検索手段と

を備え、

前記ユーザは、所定の前記グループのメンバとして登録されており、

前記第 2 の情報は、前記グループに対応して決められ、

前記第 2 の入出力制御手段は、前記置換手段により前記ユーザの個人情報が前記第 2 の情報に置換された前記商品購買に関する前記第 1 の情報の、前記第 3 の情報処理装置への出力を制御し、

前記第 3 の入出力制御手段は、前記第 2 の検索手段により検索された前記ユーザの個人属性情報の、前記第 4 の情報処理装置への出力を制御し、

前記認証手段は、前記物流会社と前記グループとの契約に基づいて、前記グループに登録されている前記ユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証し

前記第 2 の情報処理装置は、

前記第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 4 の入出力制御手段を備え、

前記第 4 の入出力制御手段は、前記第 1 の情報処理装置に対する前記商品購買に関する前記第 1 の情報の出力を制御し、

前記第 3 の情報処理装置は、

前記第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 5 の入出力制御手段を備え、

前記第 5 の入出力制御手段は、前記商品購買に関する前記第 1 の情報の、前記第 1 の情報処理装置からの入力を制御し、かつ、前記商品購買に関する前記第 1 の情報に含まれる前記第 2 の情報を基に、前記第 1 の検索手段に、前記商品購買を希望している前記ユーザが登録されている前記グループと契約している前記物流会社を検索させるための信号の、前記第 1 の情報処理装置への出力を制御し、

前記第 4 の情報処理装置は、

前記第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 6 の入出力制御手段を備え、

前記第 6 の入出力制御手段は、前記第 2 の検索手段に、前記商品購買を希望

している前記ユーザの個人情報を検索させるための信号の、前記第 1 の情報処理装置への出力を制御し、かつ、前記第 2 の検索手段により検索された前記ユーザの個人情報の、前記第 1 の情報処理装置からの入力を制御することを特徴とするサービス提供システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および情報処理方法、サービス提供システム、並びに記録媒体に関し、特に、個人が、共通の趣味や目的を有する個人の集合であるコミュニティを介して、企業に個人情報を公開することなく、企業との情報の授受や商品の発注を行うことができ、企業は、例えば、個人宛の広告を送信したり、アンケートなどを実施する場合に、コミュニティを介することにより、個人情報を調べることなしに、対象者のターゲットを絞り込むことができる、情報処理装置および情報処理方法、サービス提供システム、並びに記録媒体に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

近年のインターネットの発達により、例えば、ユーザが電子メールやウェブコンテンツを媒体として、企業に商品を注文したり、質問や要望等のメッセージを発して、その回答を受けることが可能となっている。また、企業においても、電子メールやウェブコンテンツを媒体として、アンケートなどを実施したり、商品もしくはサービスを紹介するための広告を掲載することがなされてきた。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、個人が、電子メールやウェブコンテンツを媒体として、企業に商品を注文するような場合、メールアドレスのみならず、住所、氏名、電話番号、必要によっては、クレジットカードの番号といった個人情報を、インターネット経由で企業に通知しなければならなかったため、個人情報の開示に対する抵抗感があった。また、ユーザが、電子メールを媒体として、企業に対する質問や要望等のメッセージを発して、その回答を受ける場合においても、メールアドレス

を企業に対して公開することになってしまう。

【0004】

更に、企業側が、個人に対して、アンケートを実施したり、商品もしくはサービスを紹介する場合、企業は、コストを抑えつつ、有意義なアンケートを実施するために、もしくは、効果的な広告を出すために、対象者のターゲットを絞りたいと考えるが、そのためには、対象者の年齢、性別、興味といった個人情報が必要である。しかしながら、ユーザ側には、それらの個人情報を公開することに対する抵抗感がある。

【0005】

例えば、企業が広告活動の一環として、個人に対して商品、もしくはサービスを紹介するための電子メールなどを送信する場合、それを受けるユーザが、その広告が、自分自身にとって、興味のある分野のものであったり、有益なものである場合には、このような広告は歓迎されるかもしれないが、そうでないユーザにとっては、プライバシーの侵害と感ずる場合もあり、企業の印象まで悪くしてしまう恐れがある。しかしながら、企業には、広告の受け手であるユーザが、どのような情報を求めているかを知る手段がなかった。

【0006】

本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、個人が、共通の趣味や目的を有する個人の集合であるコミュニティを介して、企業に個人情報を公開することなく、企業との情報の授受を行うことができるようにし、企業は、例えば、個人宛に広告を送信したり、アンケートなどを実施する場合に、コミュニティを介することにより、個人情報を調べることなしに、対象者のターゲットを絞り込むことができるものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明の情報処理装置は、ユーザが有する第1の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第1の入出力制御手段と、第2の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第2の入出力制御手段と、第1の入出力制御手段により入力が制御された第1の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と1対

1 に対応する第 2 の情報に置換する置換手段と、ユーザの個人情報と、第 2 の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御手段とを備え、ユーザは、所定のグループのメンバとして登録されており、第 2 の情報は、グループに対応して決められ、第 2 の入出力制御手段は、置換手段によりユーザの個人情報が第 2 の情報に置換された第 1 の情報の、第 2 の他の情報処理装置への出力を制御することを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

ユーザの個人情報は、ユーザの電子メールアドレスであるものとすることができる。

【 0 0 0 9 】

第 2 の情報を、ハッシュ関数を用いて生成する生成手段を更に備えさせることができる。

【 0 0 1 0 】

第 2 の入出力制御手段により入力制御された、第 1 の情報に対する返信である第 3 の情報に含まれる第 2 の情報を基に、第 1 の記録制御手段により記録が制御されたユーザの個人情報を検索する検索手段を更に備えさせることができ、第 1 の入出力制御手段には、検索手段により検索されたユーザの個人情報を基に、第 3 の情報の第 1 の他の情報処理装置への出力を制御させることができる。

【 0 0 1 1 】

ユーザの個人属性情報の記録を制御する第 2 の記録制御手段と、グループを識別する情報およびグループの属性情報の記録を制御する第 3 の記録制御手段とを更に備えさせることができ、グループの属性情報には、第 2 の記録制御手段により記録が制御された個人属性情報のうち、グループに登録されている複数のユーザに共通している個人属性情報が、共通する割合の高いものから所定の数だけ含まれるようにすることができる。

【 0 0 1 2 】

第 3 の記録制御手段により記録が制御されたグループの属性情報へのアクセス権を認証する認証手段を更に備えさせることができ、認証手段には、グループと第 2 の他の情報処理装置の保有者との契約に基づいて、グループの属性情報への

アクセス権を認証させることができる。

【 0 0 1 3 】

認証手段により、第 2 の他の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、第 2 の入出力制御手段により入力制御されたグループを識別する情報を基に、第 3 の記録制御手段により記録が制御されたグループの属性情報を検索する検索手段を更に備えさせることができ、第 2 の入出力制御手段には、検索手段により検索されたグループの属性情報の、第 2 の他の情報処理装置への出力を制御させるようにすることができる。

【 0 0 1 4 】

認証手段により、第 2 の他の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、第 2 の入出力制御手段により入力制御された第 4 の情報に含まれているグループの属性情報に対応する情報を基に、第 3 の記録制御手段により記録が制御されたグループを識別する情報を検索する検索手段を更に備えさせることができる。

【 0 0 1 5 】

第 2 の入出力制御手段には、検索手段により検索されたグループを識別する情報の、第 2 の他の情報処理装置への出力を制御させるようにすることができる。

【 0 0 1 6 】

第 1 の入出力制御手段には、検索手段により検索されたグループを識別する情報に基づいて、グループに登録されたユーザが有する第 1 の他の情報処理装置への、第 4 の情報の出力を制御させるようにすることができる。

【 0 0 1 7 】

第 3 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 3 の入出力制御手段と、第 2 の記録制御手段により記録が制御されたユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証する認証手段と、認証手段により第 3 の他の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、第 3 の入出力制御手段により入力制御された第 5 の情報に基づいて、第 2 の記録制御手段により記録が制御されたユーザの個人属性情報を検索する第 1 の検索手段とを更に備えさせることができ、第 3 の入出力制御手段には、第 1 の検索手段により検索されたユーザの個人属性情報の、第 3 の他の情報処理装置への出力を制御させるようにすることができる。

【 0 0 1 8 】

認証手段には、第 3 の他の情報処理装置の保有者とグループとの契約に基づいて、グループに登録されているユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証させるようにすることができる。

【 0 0 1 9 】

第 2 の入出力制御手段により入力制御された第 2 の情報を基に、グループと契約している第 3 の他の情報処理装置の保有者を検索する第 2 の検索手段を更に備えさせることができる。

【 0 0 2 0 】

本発明の情報処理方法は、ユーザが有する第 1 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御ステップと、第 2 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御ステップと、第 1 の入出力制御ステップの処理により入力制御された第 1 の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換ステップと、ユーザの個人情報と、第 2 の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御ステップとを含み、ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、第 2 の情報は、グループに対応して決められ、第 2 の入出力制御ステップは、置換ステップの処理によりユーザの個人情報が第 2 の情報に置換された第 1 の情報の、第 2 の他の情報処理装置への出力を制御することを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

本発明の記録媒体に記録されているプログラムは、ユーザが有する第 1 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御ステップと、第 2 の他の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御ステップと、第 1 の入出力制御ステップの処理により入力制御された第 1 の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換ステップと、ユーザの個人情報と、第 2 の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御ステップとを含み、ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、第 2 の情報

は、グループに対応して決められ、第2の入出力制御ステップは、置換ステップの処理によりユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第2の他の情報処理装置への出力を制御することを特徴とする。

【0022】

本発明の第1のサービス提供システムは、ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第1の情報処理装置と、ユーザが有する第2の情報処理装置と、企業が有する第3の情報処理装置とからなり、第1の情報処理装置は、第2の情報処理装置との情報の入出力を制御する第1の入出力制御手段と、第3の情報処理装置との情報の入出力を制御する第2の入出力制御手段と、第1の入出力制御手段により入力制御された第1の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換する置換手段と、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録を制御する第1の記録制御手段とを備え、ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、第2の情報は、グループに対応して決められ、第2の入出力制御手段は、置換手段によりユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第3の情報処理装置への出力を制御し、第2の情報処理装置は、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御する第3の入出力制御手段を備え、第3の入出力制御手段は、第1の情報処理装置に対する第1の情報の出力を制御し、第3の情報処理装置は、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御する第4の入出力制御手段を備え、第4の入出力制御手段は、第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御することを特徴とする。

【0023】

第1の情報処理装置には、第2の情報を、ハッシュ関数を用いて生成する生成手段を更に備えさせることができ、第3の情報処理装置には、第4の入出力制御手段により入力制御された第1の情報に含まれる第2の情報に基づいて、第1の情報処理装置へ第1の情報を出力した第2の情報処理装置を有するユーザを区別することができるようにすることができる。

【0024】

第3の情報処理装置の第4の入出力制御手段には、第2の情報を含んだ第1の

情報に対する返信である第 3 の情報の出力を制御することができるようにすることができる。

【 0 0 2 5 】

本発明の第 2 のサービス提供システムは、ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第 1 の情報処理装置と、ユーザが有する第 2 の情報処理装置と、企業が有する第 3 の情報処理装置と、物流会社が有する第 4 の情報処理装置とからなり、第 1 の情報処理装置は、第 2 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 1 の入出力制御手段と、第 3 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 2 の入出力制御手段と、第 4 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 3 の入出力制御手段と、第 1 の入出力制御手段により入力制御された商品購買に関する第 1 の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と 1 対 1 で対応する第 2 の情報に置換する置換手段と、ユーザの個人情報と、第 2 の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第 2 の情報の記録を制御する第 1 の記録制御手段と、第 2 の入出力制御手段により入力制御された第 2 の情報を基に、所定のグループと契約している物流会社を検索する第 1 の検索手段と、ユーザの個人属性情報の記録を制御する第 2 の記録制御手段と、第 2 の記録制御手段により記録が制御されたユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証する認証手段と、認証手段により第 4 の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、第 2 の記録制御手段により記録が制御されたユーザの個人属性情報を検索する第 2 の検索手段とを備え、ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録されており、第 2 の情報は、グループに対応して決められ、第 2 の入出力制御手段は、置換手段によりユーザの個人情報が第 2 の情報に置換された商品購買に関する第 1 の情報の、第 3 の情報処理装置への出力を制御し、第 3 の入出力制御手段は、第 2 の検索手段により検索されたユーザの個人属性情報の、第 4 の情報処理装置への出力を制御し、認証手段は、物流会社とグループとの契約に基づいて、グループに登録されているユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証し、第 2 の情報処理装置は、第 1 の情報処理装置との情報の入出力を制御する第 4 の入出力制御手段を備え、第 4 の入出力制御手段は、第 1 の情報処理装置に対する商品購買に関する第 1 の情報の出力を制御し、第 3 の情報処理装置は、第 1

の情報処理装置との情報の入出力を制御する第5の入出力制御手段を備え、第5の入出力制御手段は、商品購買に関する第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御し、かつ、商品購買に関する第1の情報に含まれる第2の情報を基に、第1の検索手段に、商品購買を希望しているユーザが登録されているグループと契約している物流会社を検索させるための信号の、第1の情報処理装置への出力を制御し、第4の情報処理装置は、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御する第6の入出力制御手段を備え、第6の入出力制御手段は、第2の検索手段に、商品購買を希望しているユーザの個人情報を検索させるための信号の、第1の情報処理装置への出力を制御し、かつ、第2の検索手段により検索されたユーザの個人情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御することを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

本発明の情報処理装置、情報処理方法、および記録媒体に記録されているプログラムにおいては、ユーザが有する第1の他の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第2の他の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第1の情報に含まれるユーザの個人情報が、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換され、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録が制御され、ユーザは、所定のグループのメンバーとして登録され、第2の情報は、グループに対応して決められ、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第2の他の情報処理装置への出力が制御される。

【 0 0 2 7 】

本発明の第1のサービス提供システムにおいては、ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第1の情報処理装置と、ユーザが有する第2の情報処理装置と、企業が有する第3の情報処理装置とで構成され、第1の情報処理装置においては、第2の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第3の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第1の情報に含まれるユーザの個人情報が、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換され、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の

情報の記録が制御され、ユーザは、所定のグループのメンバとして登録され、第2の情報は、グループに対応して決められ、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第3の情報処理装置への出力が制御され、第2の情報処理装置においては、第1の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第1の情報処理装置に対する第1の情報の出力が制御され、第3の情報処理装置においては、第1の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力制御される。

【 0 0 2 8 】

本発明の第2のサービス提供システムにおいては、ネットワークを介して他の情報処理装置と情報を授受する第1の情報処理装置と、ユーザが有する第2の情報処理装置と、企業が有する第3の情報処理装置と、物流会社が有する第4の情報処理装置とで構成され、第1の情報処理装置においては、第2の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第3の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第4の情報処理装置との情報の入出力が制御され、商品購買に関する第1の情報に含まれるユーザの個人情報が、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換され、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録が制御され、第2の情報を基に、所定のグループと契約している物流会社が検索され、ユーザの個人属性情報の記録が制御され、ユーザの個人属性情報に対するアクセス権が認証され、第4の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、ユーザの個人属性情報が検索され、ユーザは、所定のグループのメンバとして登録され、第2の情報は、グループに対応して決められ、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された商品購買に関する第1の情報の、第3の情報処理装置への出力が制御され、ユーザの個人属性情報の、第4の情報処理装置への出力が制御され、物流会社とグループとの契約に基づいて、グループに登録されているユーザの個人属性情報に対するアクセス権が認証され、第2の情報処理装置においては、第1の情報処理装置との情報の入出力が制御され、第1の情報処理装置に対する商品購買に関する第1の情報の出力が制御され、第3の情報処理装置においては、第1の情報処理装置との情報の入出力が制御され、商品購買に関する第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力

が制御され、かつ、商品購買に関する第 1 の情報に含まれる第 2 の情報を基に、商品購買を希望しているユーザが登録されているグループと契約している物流会社を検索させるための信号の、第 1 の情報処理装置への出力が制御され、第 4 の情報処理装置においては、第 1 の情報処理装置との情報の入出力が制御され、商品購買を希望しているユーザの個人情報を検索させるための信号の、第 1 の情報処理装置への出力が制御され、かつ、検索されたユーザの個人情報の、第 1 の情報処理装置からの入力制御される。

【 0 0 2 9 】

【発明の実施の形態】

以下、図を参照して、本発明の実施の形態について説明する。

【 0 0 3 0 】

図 1 は、本発明を適応したコミュニティシステムを提供するサービス（以下、本サービスと称する）におけるネットワーク構成を示す。

【 0 0 3 1 】

ユーザが保有する、もしくは使用可能になされているユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n、本サービスに登録している企業が有する企業端末装置 3 - 1 乃至 3 - m、本サービスに登録している物流会社が有する物流会社端末装置 4 - 1 乃至 4 - p、および、図 5 を用いて後述するコミュニティの信頼度を格付けする第三者機関としての格付け機関が有する格付け機関端末装置 6 は、例えば、インターネットなどのネットワーク 7 を介して、コミュニティ管理センタ 1 に接続されている。コミュニティ管理センタ 1 は、課金システム 5 とも接続されている。

【 0 0 3 2 】

ユーザは、ユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n を用いて、コミュニティ管理センタ 1 にアクセスし、図 6 を用いて後述する登録処理を実行することにより、本サービスに登録することができる。本サービスに登録しているユーザは、図 5 を用いて後述するコミュニティに参加したり、本サービスに登録している企業が提供するサービスを楽しむことができる。

【 0 0 3 3 】

本サービスに登録している企業は、企業端末装置 3 - 1 乃至 3 - m を用いて、

コミュニティ管理センタ1にアクセスすることにより、本サービスに登録しているユーザに、コミュニティを介して、各種サービスを提供する。

【0034】

本サービスに登録しているユーザが、本サービスに登録している企業から商品を購入した場合、本サービスに登録している物流会社は、物流会社端末装置4-1乃至4-pにより、コミュニティ管理センタ1を介して企業からの商品配送依頼を受け、商品を企業からユーザに配送する。

【0035】

本サービスにおいては、図5を用いて後述するコミュニティの信頼度を第三者機関が格付けすることにより、ユーザの個人情報を企業に公開することなく、コミュニティと企業との各種契約をスムーズに行えるようになされている。格付け機関は、機関端末装置6を用いて、コミュニティ管理センタ1にアクセスし、コミュニティに関する各種情報を得て、それらの情報に従ってコミュニティを格付けし、必要に応じて、コミュニティの格付け情報を企業に提供する。

【0036】

コミュニティ管理センタ1は、本サービスの利用に対する課金に関する情報を、課金システム5に送出する。ここでは、課金システム5は、ネットワーク7と接続されず、コミュニティ管理センタ1とのみ接続されているものとして説明するが、課金システム5は、ネットワーク7を介して、コミュニティ管理システムと接続されるようにしてもよい。

【0037】

課金システム5は、本サービスの提供者、本サービスに登録しているユーザ、企業および物流会社で相互に発生する料金の支払いを管理するものである。課金システム5は、例えば、銀行、クレジット会社、代金交換で商品を引き渡す商店、もしくは宅配業者、インターネット上の各種課金処理（例えば、プリペイドサービス、クレジットカード番号事前登録方式、もしくは、電子クレジット方式など）を行う企業、インターネット上の各種課金処理サービスを行うコンビニエンスストアなどが、独自で、もしくは複数の提携により管理・運営するものである。ここでは、課金システム5をひとつだけ図示して説明しているが、例えば、複

数の課金システム 5 を用意し、ユーザによって、利用する課金システム 5 を選択可能にしてもよい。

【 0 0 3 8 】

図 2 は、コミュニティ管理センタ 1 の構成と、ユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n、企業端末装置 3 - 1 乃至 3 - m、物流会社端末装置 4 - 1 乃至 4 - p および格付け機関端末装置 6 の接続を示す図である。なお、図 2 においては、コミュニティ管理センタ 1 と、ユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n、企業端末装置 3 - 1 乃至 3 - m、物流会社端末装置 4 - 1 乃至 4 - p および格付け機関端末装置 6 を相互に接続するネットワーク 7 が省略されて図示されている。

【 0 0 3 9 】

コミュニティ管理センタ 1 は、ユーザ用サーバ 1 1、格付け機関用サーバ 1 2、物流会社用サーバ 1 3、企業用サーバ 1 4、認証サーバ 1 5、コントローラ 1 6、システム管理用端末装置 1 7、課金システムインターフェース 1 8、ユーザ情報 DB 2 1 (Data Base)、コミュニティ情報 DB 2 2、支払い情報 DB 2 3、企業情報 DB 2 4、苦情 DB 2 5、苦情処理 DB 2 6、企業提案 DB 2 7、およびコミュニティ提案 DB 2 8 が、相互に接続されて構成されている。なお、ここでは複数の装置により、コミュニティ管理センタ 1 が構成されているものとして説明しているが、1 つの装置を用いて、コミュニティ管理センタ 1 の機能を果たすようにしてもよい。

【 0 0 4 0 】

ユーザ用サーバ 1 1 は、ネットワーク 7 を介して、ユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n と接続され、ユーザがユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n を用いて閲覧することができる各種ウェブコンテンツを生成して、ネットワーク 7 に公開する。そして、ユーザ用サーバ 1 1 は、ユーザ端末装置 2 - 1 乃至 2 - n から、ネットワーク 7 を介して入力される信号に従って、例えば、新規ユーザの登録処理、コミュニティの新規登録、およびコミュニティの参加者に享受されるサービスに関する処理を実行する。

【 0 0 4 1 】

格付け機関用サーバ 1 2 は、ネットワーク 7 を介して、格付け機関端末装置 6

と接続され、情報の授受を行うようになされている。例えば、格付け機関端末装置6から入力された信号を、格付け機関用サーバ12が、コントローラ16に送出することにより、コミュニティの格付けに必要な情報が、コミュニティが許可するアクセス範囲に応じて、コミュニティ情報DB22、支払い情報DB23、もしくは苦情DB25などから検索され、格付け機関用サーバ12、ネットワーク7を介して、格付け機関端末装置6に送出されるようになされている。

【0042】

物流会社用サーバ13は、ネットワーク7を介して、物流会社端末装置4-1乃至4-pと接続され、情報の授受を行うようになされている。企業用サーバ14は、ネットワーク7を介して、企業端末装置3-1乃至3-mと接続され、情報の授受を行うようになされている。

【0043】

認証サーバ15は、ユーザ端末装置2-1乃至2-nが、ユーザ用サーバ11にアクセスする場合、物流会社端末装置4-1乃至4-pが物流会社用サーバ13にアクセスする場合、企業端末装置3-1乃至3-mが企業用サーバ14にアクセスする場合、もしくは、格付け機関端末装置6が、格付け機関用サーバ12にアクセスする場合の認証処理を実行する。ユーザ端末装置2-1乃至格付け機関端末装置6が、ユーザ用サーバ11乃至格付け機関用サーバ12のうちの対応するサーバにアクセスしようとした場合、ユーザ用サーバ11乃至格付け機関用サーバ12に、ネットワーク7を介して、例えば、ID (Identity) およびパスワードが入力される。認証サーバ15は、ユーザ用サーバ11乃至格付け機関用サーバ12から、IDおよびパスワードの入力を受け、例えば、ユーザ情報DB21もしくは企業情報DB24から、入力されたIDおよびパスワードを検索するなどして、正しいユーザ端末装置2-1乃至2-n、企業端末装置3-1乃至3-m、物流会社端末装置4-1乃至4-p、もしくは、格付け機関端末装置6からのアクセス要求であるか否かを判断し、その結果を、ユーザ用サーバ11乃至企業用サーバ14のうち、対応するサーバに出力する。

【0044】

コントローラ16は、ユーザ用サーバ11乃至認証サーバ15の、ユーザ情報

DB 21乃至苦情処理DB 26に対するアクセス権を制御したり、本サービスに関する課金処理および課金処理に必要なデータの記録を行い、課金に関する情報を、課金システムインターフェース18を介して、課金システム5に送出する。

【0045】

ユーザ情報DB 21には、本サービスに登録されているユーザに関する情報が登録されている。ユーザ情報DB 21には、まず、本サービスへの登録時に、それぞれのユーザに関して、例えば、ユーザのID、氏名、年齢、住所、メールアドレス、興味を持っている事柄、個人キーワード（例えば趣味など）などの、ユーザの属性が登録される。その後、ユーザが、コミュニティに参加した場合、ユーザ情報DB 21に、参加しているコミュニティが登録され、コミュニティへの参加を取りやめた場合、登録されているコミュニティが削除される。

【0046】

コミュニティ情報DB 22には、コミュニティに関する情報が登録される。コミュニティ情報DB 22には、例えばコミュニティ名、コミュニティの興味の対象、メンバ数、メンバの平均年齢、メンバの年齢分布、メンバの男女比、メンバのリスト、コミュニティを管理するオーナー名、メンバの個人キーワードのランキング（メンバ内で共通する個人キーワードの、上位所定の数のランキング）、コミュニティを表すキーワード（複数でもよい）、契約している物流会社名もしくは物流会社IDなどが登録される。例えば、後述する処理において、企業は、コミュニティを介してユーザから情報を得た場合、ユーザの個人情報を知ることができないが、例えば、対応するコミュニティの、メンバの個人キーワードのランキングなどによって、情報源であるユーザ像を把握することができる。コミュニティの構成メンバに変更があった場合は、コミュニティ情報DB 22の、対応する情報も変更される。

【0047】

また、コミュニティ情報DBには、図7および図8を用いて後述する処理により、ユーザが企業に対して、コミュニティを介して質問や要望を送ったり、商品などの購入を申し込んだ場合、対応するユーザのユーザIDと、ユーザIDに代わって企業に送られる整理番号が、対応するように記録される。

【0048】

支払い情報DB23には、本サービスを利用することによって発生した利用料金の支払い実績に関する情報が登録される。支払い情報DB23には、例えば、料金を支払ったユーザもしくは企業のID、利用料金の内容、支払い日時、および、支払方法などが登録される。企業情報DB24には、本サービスに登録している企業および物流会社に関する情報が登録されている。企業情報DB24には、例えば、企業名もしくは物流会社名、企業もしくは物流会社のID、住所、メールアドレス、およびサービス内容などが登録されている。

【0049】

苦情DB25には、本サービスに登録しているユーザ、企業、もしくは物流会社から寄せられた苦情に関する情報が登録される。苦情DB25には、対応する苦情に付けられる番号、苦情を寄せたユーザ、企業、もしくは物流会社のID、苦情の内容、登録日時などが登録される。苦情処理DB26には、後述するシステム管理用端末装置17を用いてシステム管理者が実行した苦情に対する対応に関する情報が登録される。苦情処理DB26には、対応する苦情の番号、対応方法、対応結果、対応日時などが登録される。

【0050】

企業提案DB27には、図11を用いて後述する処理により、例えば、広告の掲載や、イベントの企画など、企業がコミュニティに対して提案する内容が登録され、コミュニティが企業の提案を受ける事を決定して企業に通知した場合には、提案が成立したことが記録されるものである。企業提案DB27には、例えば、提案企業名、提案内容、提案対象となるコミュニティ、提案を受けたコミュニティ名などが登録され、コミュニティが、その登録内容を閲覧することができるようになっている。提案対象となるコミュニティとしては、例えば、特定のコミュニティ名や、コミュニティの属性などを登録することができ、コミュニティを特定しないとして登録することも可能である。

【0051】

コミュニティ提案DB28には、図10を用いて後述する処理により、コミュニティのメンバによって決められた、例えば、コミュニティのメンバによる商品

の纏め買いや、コミュニティとして購入を希望する商品、もしくはサービスの企画など、コミュニティが企業に対して提案する内容が登録され、企業がコミュニティの提案を受ける事を決定してコミュニティに通知した場合は、提案が成立したことが記録されるものである。コミュニティ提案DB 28には、例えば、提案コミュニティ名、提案内容、提案対象となる企業、提案を受けた企業名などが登録され、企業が登録内容を閲覧することができるようになっている。提案対象となる企業としては、例えば、特定の企業名や、企業が扱う商品やサービスの分野などを登録することができ、企業を特定しないとして登録することも可能である。

【0052】

システム管理用端末装置17は、本サービスのシステム管理および苦情処理用の端末装置である。システム管理用端末装置17は、例えば、コントローラ16を介して、苦情DB 25にアクセスし、本サービスの参加者から提示された苦情についてのデータを検索し、システム管理用端末装置17の処理、もしくは、管理者が行う処理によって、苦情に対する対策がなされた場合、その対策や、対応結果などを、コントローラ16を介して、苦情処理DB 26に送出し、保存させる。課金システムインターフェース18は、図1の課金システム5と接続され、コントローラ16とのデータの授受を行う。

【0053】

以下、ユーザ端末装置2-1乃至2-nを特に区別する必要のない場合は、総称して、ユーザ端末装置2と称し、企業端末装置3-1乃至3-mを特に区別する必要のない場合は、総称して、企業端末装置3と称し、物流会社端末装置4-1乃至4-pを特に区別する必要のない場合は、総称して、物流会社端末装置4と称するものとする。

【0054】

図3は、ユーザ端末装置2の構成を示すブロック図である。なお、企業端末装置3、物流会社端末装置4、格付け機関端末装置6およびシステム管理者用端末装置17も、基本的に、ユーザ端末装置2と同様の構成を有するものであるので、その説明は省略する。

【 0 0 5 5 】

CPU (Central Processing Unit) 3 1 は、入出力インターフェース 3 2 および内部バス 3 3 を介して、例えば、ユーザやオペレータが入力部 3 4 を用いて入力した各種指令に対応する信号や、ネットワークインターフェース 3 5 を介して入力された信号を受け、それらの信号に基づいた各種処理を実行する。ROM (Read Only Memory) 3 6 は、CPU 3 1 が使用するプログラム（例えば、ネットワーク 7 上に公開されているウェブコンテンツを閲覧するためのウェブブラウザなど）や演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM (Random Access Memory) 3 7 は、CPU 3 1 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。CPU 3 1、ROM 3 6、および RAM 3 7 は、内部バス 3 3 により相互に接続されている。

【 0 0 5 6 】

内部バス 3 3 は、入出力インターフェース 3 2 とともに接続されている。入力部 3 4 は、例えば、キーボードやマウスからなり、CPU 3 1 に各種の指令を入力するとき操作される。表示部 3 8 は、例えば、CRT (Cathode Ray Tube) 等からなり、各種情報をテキスト、あるいはイメージなどで表示する。HDD 3 9 は、ハードディスクを駆動し、CPU 3 1 が使用するプログラムや、それらのプログラムの処理により生成されたデータを記録または再生させる。ドライブ 4 0 には、必要に応じて磁気ディスク 4 1、光ディスク 4 2、光磁気ディスク 4 3、および半導体メモリ 4 4 が装着され、データの授受を行う。ネットワークインターフェース 3 5 は、ネットワーク 7 と接続され、例えば、ユーザ用サーバ 1 1 などとの情報の授受を行う。

【 0 0 5 7 】

図 4 は、ユーザ用サーバ 1 1 の構成を示すブロック図である。なお、格付け機関関サーバ 1 2 乃至コントローラ 1 6 も、基本的に、ユーザ用サーバ 1 1 と同様の構成を有するものであるので、その説明は省略する。

【 0 0 5 8 】

CPU 5 1 は、ネットワーク 7、ネットワークインターフェース 5 3、内部バス 5 2 を介して、ユーザ端末装置 2 から入力された信号を受け、それらの信号に

基づいた各種処理を実行する。ROM54は、CPU51が使用するプログラム（例えば、後述する、ユーザの新規登録処理、入力されたキーワードを元にしたコミュニティの検索処理、コミュニティメンバに提供されるメーリングリストや電子掲示板（BBS（Bulletin Board System））などのサービスを提供するための処理を実行するプログラム）や演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM55は、CPU51の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。CPU51、ROM54、およびRAM55は、内部バス52により相互に接続されている。

【0059】

内部バス52は、HDD56、ドライブ57、ネットワークインターフェース53とも接続されている。HDD56は、ハードディスクを駆動し、CPU51が使用するプログラムや、それらのプログラムの処理により生成されたデータを記録または再生させる。ドライブ57には、必要に応じて磁気ディスク61、光ディスク62、光磁気ディスク63、および半導体メモリ64が装着され、データの授受を行う。ネットワークインターフェース53は、ネットワーク7と接続され、ユーザ端末装置2との情報の授受を行ったり、所定のインターフェースケーブルなどを介して、物流会社用サーバ13、企業用サーバ14、コントローラ16、ユーザ情報DB21、および、コミュニティ情報DB22との情報の授受を行う。

【0060】

次に、図5を用いて、本サービスが提供するコミュニティサービスと、ユーザ、企業、物流会社、および格付け機関との関係について説明する。

【0061】

ユーザ71-1乃至ユーザ71-6は、ユーザ端末装置2を用いて、図6を用いて後述する処理により、ネットワーク7を介して、コミュニティ管理センタ1のユーザ用サーバ11にアクセスし、ユーザの個人的な属性となる、例えば、氏名、年齢、性別、興味の対象、個人を示す、例えば趣味などのキーワード、住所、メールアドレスなどの、必要な情報を登録することにより、本サービスに登録することができる。本サービスに登録したユーザ71-1乃至ユーザ71-6は

、既存のコミュニティ（図5におけるコミュニティ81-1乃至コミュニティ81-3）に参加したり、新たなコミュニティを作成することができる。

【0062】

また、コミュニティとは、共通の興味の対象や、共通の目的を持ったユーザの集合であり、例えば、ワイン愛好の会、同窓会、旅行好きの情報交換の場、特定の資格試験合格を目指す人々の集まり、もしくは、特定のゲームの愛好者の集まりなど、様々なコミュニティが生成されることが考えられる。コミュニティは、1人、もしくは複数のオーナーを中心として運営される。

【0063】

例えば、図5において、ユーザ71-1は、コミュニティ81-1のオーナーであり、かつ、コミュニティ81-2の参加者である。同様に、ユーザ71-2は、コミュニティ81-1乃至81-3の3つのコミュニティの参加者であり、ユーザ71-3は、コミュニティ81-2の参加者であり、ユーザ71-4は、コミュニティ81-3のオーナーであり、ユーザ71-5は、コミュニティ81-2のオーナーであり、かつ、コミュニティ81-3の参加者であり、ユーザ71-6は、コミュニティ81-2の参加者であり、かつ、コミュニティ81-3のオーナーである。このように、ユーザは、自分自身の所望のコミュニティに、いくつでも参加することが可能である。また、コミュニティ81-1およびコミュニティ81-2は、1人のオーナーによって運営され、コミュニティ81-3は、2人のオーナーによって運営されている。

【0064】

これらのコミュニティ81-1乃至81-3のそれぞれには、例えば、コミュニティ名、コミュニティの興味の対象、メンバ数、メンバの平均年齢、メンバの年齢分布、メンバの男女比、メンバのリスト、オーナー名、メンバの個人キーワードのランキング、コミュニティを表すキーワードといった属性があり、本サービスに登録しているユーザは、例えば、コミュニティのキーワードや、メンバの個人キーワードのランキングを検索することにより、自分自身の趣味や目的に合致したコミュニティを探し、参加することができる。

【0065】

企業72-1乃至企業72-3は、コミュニティ81-1乃至コミュニティ81-3を介して、ユーザ71-1乃至ユーザ71-6にサービスを提供する。企業72-1乃至企業72-3は、アクセスを許可されたコミュニティに対してのみ、サービスを提供することができる。例えば、図5において、企業72-1は、コミュニティ81-1およびコミュニティ81-2に対して、企業72-2は、コミュニティ81-2に対して、企業72-3は、コミュニティ81-2およびコミュニティ81-3に対して、アクセス権が許可され、サービスを提供するようになっている。企業72-1乃至企業72-3は、コミュニティ81-1乃至コミュニティ81-3それぞれのオーナーが許可したコミュニティの属性情報の一部を閲覧することはできるが、コミュニティ81-1乃至コミュニティ81-3に参加しているユーザ71-1乃至ユーザ71-6の個人情報を知ることにはできない。

【0066】

そして、物流会社73-1および物流会社73-2は、それぞれ、コミュニティ81-1乃至81-3のいずれかと契約することにより、対応するコミュニティに所属するユーザ71-1乃至71-6の住所、電話番号、および氏名などの個人情報に対するアクセス権を得て、これらの情報を基に、ユーザ71-1乃至ユーザ71-6が、コミュニティ81-1乃至81-3のいずれかを介して、企業72-1乃至企業72-3のいずれかから購入した商品などを配送する。例えば、図5に示されている場合においては、物流会社73-1は、コミュニティ81-1と契約しているため、ユーザ71-1およびユーザ71-2に対する個人情報のアクセス権を得ており、物流会社73-2は、コミュニティ81-2およびコミュニティ81-3と契約しているため、ユーザ71-1乃至ユーザ71-6に対する個人情報のアクセス権を得ている。物流会社73-1および73-2は、商品などの発送の依頼を、ユーザIDではなく、図8を用いて後述する、整理番号を用いて受けるため、企業72-1乃至企業72-3と、物流会社73-1および73-2の間で、ユーザ71-1乃至71-6の個人情報がやり取りされることはない。

【0067】

これ以降、ユーザ 7 1 - 1 乃至ユーザ 7 1 - 6 を特に区別する必要のない場合は、ユーザ 7 1 と称し、企業 7 2 - 1 乃至企業 7 2 - 3 を特に区別する必要がない場合は、企業 7 2 と称し、物流会社 7 3 - 1 および 7 3 - 2 を特に区別する必要がない場合は、物流会社 7 3 と称し、コミュニティ 8 1 - 1 乃至 8 1 - 3 を特に区別する必要がない場合は、コミュニティ 8 1 と称するものとする。

【 0 0 6 8 】

そして、外部機関である格付け機関 7 5 は、コミュニティ 8 1 の信頼度を格付けするために、図 2 を用いて説明した格付け機関用サーバ 1 2 を介して、コミュニティ情報 DB 2 2、支払い情報 DB 2 3、もしくは苦情 DB 2 5 などにアクセスし、例えば、支払いが滞っているメンバがいるか否か、苦情を受けているメンバがいるか否かなどから、コミュニティ 8 1 の信頼度を格付けし、必要に応じて、企業 7 2 にコミュニティ 8 1 の信頼度に関する情報を提供する。ここで、格付け機関 7 5 が企業 7 2 に提供する情報は、あくまでもコミュニティ 8 1 に関する情報であり、コミュニティ 8 1 を構成するユーザ 7 1 の個人情報を含むものではないが、例えば、コミュニティ 8 1 のオーナーの許可を得て、あるいは、コミュニティ 8 1 のオーナーが希望することにより、対応するコミュニティ 8 1 のユーザ 7 1 の個人情報を、ユーザ情報 DB 2 1 から検索して、格付け機関 7 5 が確認することにより、コミュニティ 8 1 の信頼度を更に高めるようにしてもよい。

【 0 0 6 9 】

次に、コミュニティ 8 1 が、ユーザ 7 1 に享受するサービスの例について説明する。

【 0 0 7 0 】

コミュニティ 8 1 のメンバであるユーザ 7 1 は、コミュニティ 8 1 により運営される BBS やメーリングリストのサービスを受けることができる。ここで、BBS とは、電子メールのような 1 対 1 の通信手段ではなく、1 対多の情報伝達を可能にするシステムであり、構成が掲示板に似ていることから電子掲示板（すなわち BBS）と呼ばれる。コミュニティ 8 1 のメンバのうちの一人が、BBS にメッセージを描き込むと、この BBS にアクセスした全てのメンバが、そのメッセージを見ることができ、そのメッセージを読んだメンバから、そのメッセージ

に対して、更に、掲示板に返答を書き込んだり（この返答も他のメンバに公開される）、電子メールを用いて個人宛に返答することができるものである。

【0071】

また、メーリングリストとは、所定のメールアドレス宛に出された電子メールを参加者全員に転送することで、パソコン通信などのホスト集中型電子掲示板システムと同様のサービスを、ネットワーク分散環境で実現するものである。

【0072】

また、この他にも、例えば、リアルタイムに参加者同士が擬似的に会話を楽しめるように、所定のコミュニティのメンバのみがアクセス可能なウェブコンテンツに、複数のユーザ71が同時にアクセスしている状態で、あるユーザ71の発言、すなわち、ユーザ71による入力部34を用いたウェブコンテンツへの書き込みが、ネットワーク7を介して、ユーザ用サーバ11に送出され、それらの発言全てが、対応するウェブコンテンツにアクセスしている全てのユーザ端末装置2に、ネットワーク7を介して入力され、表示部38に表示されるようにする、いわゆるチャットサービスなどを行うことができるようにしてもよい。

【0073】

なお、コミュニティ81のオーナーには、コミュニティ81の運営を円滑に行うことができるように、例えば、新規メンバの参加を許可する権限、メンバによる投票を集計する機能、スケジュールを提示する機能、強制脱会処理を行う権限、BBSに書き込まれた情報の強制削除処理を行う権限、企業72や格付け機関75の、コミュニティ情報に対するアクセス権の制限を決定する権限などが与えられている。

【0074】

また、コミュニティ81に参加したユーザ71は、コミュニティ81を介して、企業72との情報の授受を行うことにより、例えば、メールアドレスや、氏名などの個人情報を知られることなく、例えば、企業72に対する質問を送信して、企業72からの返信を受けたり、企業72が提供する商品を購入することが可能となる。企業72は、質問者もしくは商品の購買者であるユーザ71の個人情報を知ることはできないが、コミュニティ81の属性（例えば、年齢層や男女比

など)により、ユーザ71に関する大まかな情報を得ることは可能である。また、企業72が、後述する処理により、コミュニティ81に対してアンケートなどを行ったり、広告の掲載を申し込むような場合は、コミュニティ81の属性が予め分かるため、アンケートや広告の対象者を絞ることができる。

【0075】

次に、図6のフローチャートを参照して、本サービスのコミュニティ81に参加するために必要なユーザ71の登録処理について説明する。

【0076】

ステップS1において、ユーザ端末装置2のCPU31は、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7を介して、ユーザ用サーバ11にアクセスする。

【0077】

ユーザ用サーバ11のCPU51は、ステップS2において、ユーザ端末装置2からのアクセスを受け、ステップS3において、ユーザIDおよびパスワードの入力フィールド、並びに、新規登録希望ボタンを表示したウェブコンテンツを、内部バス52、ネットワークインターフェース53、およびネットワーク7を介して、ユーザ端末装置2に送出し、ユーザ端末装置2の表示部38に表示させる。

【0078】

ステップS4において、ユーザ端末装置2のCPU31は、入出力インターフェース32および内部バス33を介して、入力部34から、ステップS3において表示された新規登録希望ボタンの選択を示す信号の入力を受け、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7を介して、ユーザ用サーバ11に送出する。

【0079】

ステップS5において、ユーザ用サーバ11のCPU51は、ユーザ登録画面を表示したウェブコンテンツを、内部バス52、ネットワークインターフェース53、およびネットワーク7を介して、ユーザ端末装置2に送出し、ユーザ端末装置2の表示部38に表示させる。

【 0 0 8 0 】

ステップ S 6 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、表示部 3 8 にユーザ登録画面を表示させ、入出力インターフェース 3 2 および内部バス 3 3 を介して、ユーザ 7 1 が入力部 3 4 を用いて入力した登録内容を示す信号の入力を受け、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ用サーバ 1 1 に送出する。

【 0 0 8 1 】

ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、ステップ S 7 において、ユーザ端末装置 2 から送出された登録内容を確認し、入力漏れなどがなければ、このユーザに対応するユーザ ID およびパスワードを生成し、ステップ S 8 において、ユーザ ID およびパスワードを、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ端末装置 2 に送出する。

【 0 0 8 2 】

ステップ S 9 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、ユーザ ID およびパスワードの入力を受け、内部バス 3 3 および入出力インターフェース 3 2 を介して、表示部 3 8 に出力して表示させる。

【 0 0 8 3 】

ステップ S 1 0 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、ステップ S 7 において入力された登録内容（すなわち、ユーザ情報）、並びに、ステップ S 7 において生成したユーザ ID およびパスワードを、内部バス 5 2 およびネットワークインターフェース 5 3 を介して、ユーザ情報 DB 2 1 に出力して登録する。

【 0 0 8 4 】

ステップ S 1 1 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、登録完了を示すメッセージを、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ端末装置 2 に送出する。

【 0 0 8 5 】

ステップ S 1 2 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、登録完了を示すメッセージの入力を受け、内部バス 3 3 および入出力インターフェース 3 2 を介して、表示部 3 8 に出力して表示させ、処理が終了される。

【0086】

以上の処理によって、本サービスに登録したユーザは、例えば、コミュニティ81のキーワードや、メンバの個人キーワードのランキングを検索することにより、自分自身の趣味や目的に合致したコミュニティ81を探し、オーナーの許可を得ることができた場合、そのコミュニティ81に参加することができる。

【0087】

次に、図7のフローチャートを参照して、ユーザ71が企業72に対する質問を送出したり、商品のサポートを要求する場合の処理について説明する。

【0088】

ステップS21において、ユーザ端末装置2のCPU31は、内部バス33、入出力インターフェース32、およびネットワーク7を介して、ユーザ用サーバ11にアクセスし、コミュニティ81にログインする（すなわち、ユーザIDおよびパスワードをユーザ用サーバ11に送出する）。

【0089】

ステップS22において、ユーザ用サーバ11のCPU51は、内部バス52およびネットワークインターフェース53を介して、入力されたユーザ71の認証情報を認証サーバ15に送出し、認証サーバ15のCPU51（図4は、ユーザ用サーバ11としてだけではなく、格付け機関用サーバ12乃至コントローラ16の構成を示すものとして参照される）は、入力された認証情報を基に、認証処理を実行する。

【0090】

ステップS23において、ユーザ端末装置2のCPU31は、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7を介して、企業72に対する質問やサポート要求を示す信号を、ユーザ用サーバ11に送信する。

【0091】

ステップS24において、ユーザ用サーバ11のCPU51は、入力された質問などを示す信号を送出したユーザ71を示すユーザIDを、コミュニティ毎の整理番号に変換し、返信用メールアドレス（すなわち、ユーザ71のメールアドレス

レス)を、コミュニティ専用のメールアドレスに変換し、企業用サーバ14およびネットワーク7を介して、質問などを示す信号を、企業端末装置3に送出する。

【0092】

ステップS25において、コントローラ16のCPU51は、ユーザ用サーバ11から、整理番号とユーザIDの入力を受け、それらを対応させて、コミュニティ情報DB22に登録する。

【0093】

企業端末装置3のCPU31(図2は、ユーザ端末装置2としてだけではなく、企業端末装置3、物流会社端末装置4、もしくは、格付け機関端末装置6の構成を示すものとして参照される)は、ステップS26において、ネットワーク7、ネットワークインターフェース35、入出力インターフェース32、および内部バス33を介して、ユーザ71からの質問などを表す信号の入力を受け、ステップS27において、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7を介して、対応するコミュニティ81のアドレスに対して、企業用サーバ14に、整理番号とともに、回答を返信する。

【0094】

ユーザ用サーバ11のCPU51は、ステップS28において、企業用サーバ14から、企業端末装置3の返信の入力を受け、その返信に含まれている整理番号を基に、コミュニティ情報DB22から、質問等を送信したユーザ71のユーザIDを検索し、ユーザ情報DB21から、対応するユーザ71のメールアドレスを検索し、ステップS29において、企業72からの返信を、内部バス52、ネットワークインターフェース53およびネットワーク7を介して、対応するユーザ71に転送する。

【0095】

ステップS30において、ユーザ端末装置2のCPU31は、ネットワーク7、ネットワークインターフェース35、入出力インターフェース32、および内部バス33を介して、企業72からの返信を受信して、処理が終了される。

【0096】

このような処理により、ユーザ71は、自分自身の個人メールアドレスを企業72に知られることなく、企業72に対して質問や商品のサポートを要求し、その回答を受けることが可能となる。また、企業72からの回答を必要としないような、企業72への要望なども、これらの処理を用いてユーザ71から企業72に送信されることにより、ユーザ71は、企業72に個人情報を知られることなく、自分自身の要望を伝えることができ、企業72にとっても、要望を出したユーザ71が、本サービスの参加者であることが分かるため、個人情報が分からないとしても、ユーザ71が属するコミュニティ81の属性から、ユーザ71のユーザ像をある程度把握することが可能である。

【0097】

また、本サービスの他の利用例として、格付け機関75がコミュニティ毎に信頼度を保証していることから、ユーザ71の個人情報を企業72に対して公開することなしに、ユーザ71の料金支払能力が証明され、コミュニティ81が、本サービスに参加している信頼のおける物流会社73にのみ、メンバの個人情報を公開することによって、ユーザ71が企業72に対して、商品の購入を申し込む場合にも、企業72にユーザ71の住所、氏名、クレジットカードの番号等の個人情報を知られることなく、オンラインで商品を購入し、購入した商品を受け取ることを可能とすることができる。

【0098】

図8のフローチャートを参照して、コミュニティ81に参加しているユーザ71が、コミュニティ81を介して、企業72に商品の購入を申し込んだ場合の処理について説明する。

【0099】

ステップS41およびステップS42において、図7のステップS21およびステップS22と同様の処理が実行される。

【0100】

ステップS43において、ユーザ端末装置2のCPU31は、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネッ

トワーク 7 を介して、企業 7 2 に対する商品の購入依頼をユーザ用サーバ 1 1 に送信する。

【 0 1 0 1 】

ここで、企業 7 2 が提供する商品についての情報は、例えば、図 1 1 を用いて後述する、企業 7 2 がコミュニティ 8 1 に対して掲載を依頼した広告や、インターネットなどのネットワーク 7 に公開しているウェブページになどを用いて、ユーザ 7 1 に提示される。例えば、企業 7 2 が公開しているウェブページにおいて、特に、本サービスに登録しているユーザ 7 1 が、本サービスを利用して商品を購入するためのボタンなどを用意することによって、本サービスに登録しているユーザ 7 1 が、そのボタンを選択し、コミュニティ 8 1 に対するユーザ ID およびパスワードを入力することにより、自動的に、ユーザ用サーバ 1 1 に接続されるようにしてもよい。

【 0 1 0 2 】

ステップ S 4 4 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、ユーザ ID を整理番号に変換して、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、企業用サーバ 1 4 およびネットワーク 7 を介して、商品購入依頼を企業端末装置 3 に送出する。

【 0 1 0 3 】

ステップ S 4 5 において、コントローラ 1 6 の CPU 5 1 は、ユーザ用サーバ 1 1 から、整理番号とユーザ ID の入力を受け、これらを対応させて、コミュニティ情報 DB 2 2 に登録する。

【 0 1 0 4 】

企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、ステップ S 4 6 において、ネットワーク 7、ネットワークインターフェース 3 5、入出力インターフェース 3 2、および内部バス 3 3 を介して、ユーザ 7 1 からの商品購入依頼を表す信号の入力を受け、ステップ S 4 7 において、商品購入依頼を表す信号に含まれている整理番号より、対応するコミュニティ 8 1 が契約している物流会社 7 3 を検索するための信号を、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、企業用サーバ 1 4 に送出する。

【 0 1 0 5 】

なお、企業用端末 3 の CPU 3 1 は、必要に応じて、商品の購入依頼を送信したユーザ 7 1 の支払能力の信頼度を、格付け機関端末装置 6 へ確認するようにしてもよい。この場合、企業用端末 3 の CPU 3 1 は、確認要求とともに、商品購入依頼を表す信号に含まれている整理番号を、企業用サーバ 1 4 に送出する。

【 0 1 0 6 】

ステップ S 4 8 において、企業用サーバ 1 4 の CPU 5 1 は、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3 を介して、検索される整理番号を、コントローラ 1 6 に送出する。

【 0 1 0 7 】

ステップ S 4 9 において、コントローラ 1 6 の CPU 5 1 は、コミュニティ情報 DB 2 2 および企業情報 DB 2 4 から、対応するコミュニティ 8 1 が契約している物流会社 7 3 を検索し、その検索結果を、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、企業用サーバ 1 4 およびネットワーク 7 を介して、対応する企業端末装置 3 に送出する。

【 0 1 0 8 】

ステップ S 5 0 において、企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、企業用サーバ 1 4 に、対応する物流会社 7 3 への商品の配送を依頼する信号を送出する。

【 0 1 0 9 】

ステップ S 5 1 において、企業用サーバ 1 4 の CPU 5 1 は、入力された信号に従って、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、物流会社用サーバ 1 3 およびネットワーク 7 を介して、物流会社端末装置 4 に商品の発送依頼を送出する。

【 0 1 1 0 】

ステップ S 5 2 において、物流会社端末装置 4 は、商品の配送依頼を受け、整理番号から、ユーザ 7 1 の住所、氏名等を検索するための信号を生成し、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、お

よびネットワーク 7 を介して、物流会社用サーバ 13 に送出する。

【0111】

ステップ S 53 において、物流会社用サーバ 13 は、整理番号の入力を受け、内部バス 52 およびネットワークインターフェース 53 を介して、コントローラ 16 に送出する。

【0112】

ステップ S 54 において、コントローラ 16 は、入力された整理番号を基に、コミュニティ情報 DB 22 およびユーザ情報 DB 21 から、対応するユーザ 71 の個人情報を検索し、検索結果を、内部バス 52、ネットワークインターフェース 53、物流会社用サーバ 13 およびネットワーク 7 を介して、物流会社端末装置 4 に送出する。

【0113】

ステップ S 55 において、物流会社端末装置 4 の CPU 31 は、ネットワーク 7、ネットワークインターフェース 35、入出力インターフェース 32、および内部バス 33 を介して、商品を配送すべきユーザ 71 の個人情報の入力を受け、処理が終了される。

【0114】

このような処理により、ユーザ 71 は、企業 72 からオンラインで商品の購入した場合にも、企業 72 にユーザ 71 の住所、氏名等の個人情報を公開することなく、購入した商品を受け取ることができる。また、商品の代金の支払方法は、例えば、銀行振込、銀行口座を指定しての引き落とし、クレジットカードを用いた決済、商品引き渡し時に現金にて支払い、もしくは、インターネット上の各種課金処理（例えば、プリペイドサービス、クレジットカード番号事前登録方式、もしくは、電子クレジット方式など）などが用いられる。また、物流会社 73 は、ユーザ 71 の自宅に商品を配送せず、ユーザ 71 が指定した、例えば、コンビニエンスストアなどの店舗に商品を配送するようにしてもよい。その場合、商品の代金は、商品と引き換えに、店舗で支払うようにしてもよい。

【0115】

また、本サービスを利用して、企業 72 からコミュニティ 81 のメンバに対し

て、アンケートを実施することができる。次に、図 9 のフローチャートを参照して、企業 7 2 がコミュニティ 8 1 に対して、アンケートの実施を依頼する場合の処理について説明する。

【0 1 1 6】

ステップ S 6 1 において、企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、企業用サーバ 1 4 にアクセスする。

【0 1 1 7】

ステップ S 6 2 において、企業用サーバ 1 4 の CPU 5 1 は、入力された企業 7 2 の認証情報を、内部バス 5 2 およびネットワークインターフェース 5 3 を介して、認証サーバ 1 5 に送出し、認証サーバ 1 5 の CPU 5 1 は、入力された企業 7 2 の認証情報を基に、認証処理を実行する。

【0 1 1 8】

ステップ S 6 3 において、企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、企業用サーバ 1 4 に、アンケートの実施をコミュニティ 8 1 に対して依頼する信号を送出する。アンケートの実施依頼には、コミュニティ属性の条件（例えば、キーワードに「自動車」を含むといった条件）などが含まれている。また、事前にキーワード検索を実施することにより、アンケートを実施するコミュニティ 8 1 が決定しているような場合、アンケートの実施依頼には、コミュニティ 8 1 を識別するためのコミュニティ名を含ませるようにしてもよい。

【0 1 1 9】

ステップ S 6 4 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、企業用サーバ 1 4 を介して、アンケートの実施依頼の入力を受け、必要に応じて、コミュニティ情報 DB 2 2 を検索して、アンケートの実施依頼に対応するコミュニティ 8 1 を検索し、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、およびネットワーク 7 を介して、対応するコミュニティ 8 1 のオーナーのユーザ端末装置 2 に転送する。

【 0 1 2 0 】

ステップ S 6 5 において、対応するコミュニティ 8 1 のオーナーが有するユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、ネットワーク 7、ネットワークインターフェース 3 5、入出力インターフェース 3 2、および内部バス 3 3 を介して、企業 7 2 からのアンケート実施依頼の入力を受ける。

【 0 1 2 1 】

ステップ S 6 6 において、オーナーが有するユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、オーナーが入力部 3 4 を用いて入力したアンケート実施許可を、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ用サーバ 1 1 に送出する。

【 0 1 2 2 】

ステップ S 6 7 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、企業用サーバ 1 4 およびネットワーク 7 を介して、アンケートの実施許可を、企業端末装置 3 に転送する。

【 0 1 2 3 】

ステップ S 6 8 において、企業端末装置 3 の CPU 5 1 は、アンケート実施許可の入力を受け、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、コミュニティ 8 1 に対するアンケートに対応するデータを、企業用サーバ 1 4 に送出する。

【 0 1 2 4 】

ステップ S 6 9 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、企業用サーバ 1 4 から、ステップ S 6 8 において、企業端末装置 3 が送出したアンケートに対応するデータの入力を受け、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、およびネットワーク 7 を介して、対応するコミュニティ 8 1 のメンバ全てに同報するメールアドレスに、企業 7 2 からのアンケートを記載した電子メールを送信する。

【 0 1 2 5 】

ステップ S 7 0 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、ステップ S 6 8 において企業端末装置 3 が送信したアンケートを記載した電子メールを受信して

、表示部 3 8 に表示させ、ユーザ 7 1 が表示部 3 8 を参照して、入力部 3 4 を用いて入力したアンケートに対する回答に対応するデータの入力を受け、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ用サーバ 1 1 に返信する。

【 0 1 2 6 】

ステップ S 7 1 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、入力されたアンケートの返信に対して、ユーザ 7 1 の個人アドレスをコミュニティ毎の整理番号に置換し、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、企業用サーバ 1 4、およびネットワーク 7 を介して、アンケートの実施を依頼した企業 7 2 が有する企業端末装置 3 に転送する。

【 0 1 2 7 】

ステップ S 7 2 において、企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、ネットワーク 7、ネットワークインターフェース 3 5、入出力インターフェース 3 2、および内部バス 3 3 を介して、アンケートの回答を受信して、処理が終了される。

【 0 1 2 8 】

以上の処理により、ユーザ 7 1 は、個人情報が公開されることがなく、企業 7 2 のアンケートに回答することができ、企業 7 2 は、コミュニティ 8 1 の属性を基にアンケートを配布することができるため、アンケートの配布先のターゲットを絞り込むことが可能となり、更に、ユーザ 7 1 の個人情報が公開されないことから、アンケートに対する回答率が高くなることが期待される。

【 0 1 2 9 】

また、ユーザ 7 1 は、複数のコミュニティ 8 1 のメンバになっている場合が考えられるが、例えば、同一のユーザ 7 1 が、複数のコミュニティ 8 1 からアンケートに回答してしまった場合に、同一のユーザ 7 1 を識別するために、例えば、コミュニティ管理センタ 1 が定めたハッシュ関数により、ユーザ ID および企業 7 2 が予め定めた文字列を演算したものを、アンケートの回答に添付するようにしてもよい。ハッシュ関数により演算されたユーザ ID から、企業 7 2 が、基となるユーザ ID を特定することは、非常に困難であるため、企業 7 2 は、ユーザ ID を知ることなく、アンケートに回答したユーザを区別することが可能となる。

【 0 1 3 0 】

また、図 9 を用いて説明した処理と同様にして、企業 7 2 は、アンケートのみならず、商品やイベントの案内などを、コミュニティ 8 1 のオーナーの許可を得ることにより、コミュニティ 8 1 のメンバに配布するようにしてもよい。

【 0 1 3 1 】

また、コミュニティ 8 1 は、同様の趣味などを持ったメンバにより構成されているので、例えば、ワイン愛好者のコミュニティにおいて、ワインやチーズなどを一括購入することにより、安価に手に入れようと企画したり、旅行好きが集まるコミュニティにおいて、安価なパックツアーを企画したり、オーディオ機器の愛好者のコミュニティにおいて、利用者にとって使い勝手のよいアクセサリのデザインを考えることなどを、本サービスにより提供されるコミュニケーション機能を用いて、容易に行うことができる。従って、個人としてではなく、コミュニティとして、企業 7 2 にコストなどを提示して独自の企画を提案し、その提案を企業 7 2 が受け入れることにより、コミュニティ 8 1 のメンバは、欲しいと思う商品を安価に購入したり、自分の趣味や嗜好に合ったサービスを受けることができ、企業 7 2 は、商品やサービスの販売の機会を得ることができる。

【 0 1 3 2 】

次に、図 1 0 のフローチャートを参照して、コミュニティ 8 1 が企業 7 2 に対して提案を提示する場合の処理について説明する。

【 0 1 3 3 】

ステップ S 8 1 およびステップ S 8 2 において、図 7 のステップ S 2 1 およびステップ S 2 2 と同様の処理が実行される。

【 0 1 3 4 】

ステップ S 8 3 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、コミュニティ 8 1 が提供する、例えば、メーリングリストや B B S などのコミュニケーション機能を用いて、ユーザ 7 1 が入力部 3 4 を用いて入力した、ユーザ 7 1 の意見を示す情報を、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ用サーバ 1 1 に送出する

【0135】

ステップS84において、ユーザ用サーバ11のCPU51は、コミュニティ81のメンバに、上述したコミュニケーション機能を提供し、ネットワーク7、ネットワークインターフェース53、および内部バス52を介して、ユーザ端末装置2がステップS83において送出した情報の入力を受け、例えば、利用しているコミュニケーション機能がメーリングリストである場合、内部バス52、ネットワークインターフェース53、ユーザ用サーバ11、およびネットワーク7を介して、コミュニティ81のメンバが有するユーザ端末装置2に、同報メールを送出し、利用しているコミュニケーション機能が、BBSである場合は、入力された情報を、ウェブコンテンツに表示して、コミュニティ81のメンバが閲覧可能なようにする。

【0136】

ステップS85において、コミュニティ81のオーナが有するユーザ端末装置2のCPU31は、コミュニティ提案DB28に登録するためのコミュニティ81の提案を、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7を介して、ユーザ用サーバ11に送出する。コミュニティ81の提案内容は、例えば、商品、もしくはサービスの内容、金額、回答期限、提案先企業などで構成され、提案先企業は、例えば、特定の企業名であっても、特定の業種であってもよく、また、特に制限しないこととしてもよい。

【0137】

ステップS86において、ユーザ用サーバ11のCPU51は、ネットワーク7、ネットワークインターフェース53、および内部バス52を介して、コミュニティ81のオーナから受信したコミュニティの提案内容を表す信号を、内部バス52およびネットワークインターフェース53を介して、コントローラ16に送出する。

【0138】

ステップS87において、コントローラ16のCPU51は、ネットワークイ

ンターフェース53、および内部バス52を介して、コミュニティ81の提案内容を表す信号の入力を受けて、内部バス52およびネットワークインターフェース53を介して、コミュニティ提案DB28に登録する。

【0139】

ステップS88において、企業端末装置3のCPU31は、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、およびネットワーク7、企業用サーバ14およびコントローラ16を介して、コミュニティ提案DB28にアクセスする。なお、企業端末装置3がコミュニティ提案DB28にアクセスするのではなく、例えば、企業用サーバ14は、本サービスに参加している企業72が、コミュニティ提案DB28に登録されている提案内容の一覧を閲覧することが可能なウェブコンテンツを生成して、ネットワーク7上に公開するようにしたり、コミュニティ81の提案内容に合致する企業72に、自動的に提案内容が含まれた電子メールが送信されるようにしてもよい。

【0140】

ステップS89において、コントローラ16のCPU51は、企業端末装置3の、コミュニティ提案DB28へのアクセス数をカウントし、ステップS90において、課金処理を実行する。ステップS90における課金処理は、例えば、1週間や1ヶ月などの所定の期間毎に行ってもよく、例えば、1カウントにつきいくらかといった料金設定を基に、企業端末装置3を有する企業72に対する課金計算を実行し、その計算結果を、課金システムインターフェース18を介して、課金システム5に送出するようにしてもよい。また、課金処理は、オンラインで行うのではなく、コントローラ16にログを保存しておき、1週間や1ヶ月などの所定の期間毎に、コミュニティ管理センタ1の管理者やオペレータによってバッチ処理が実行されるようにしてもよい。

【0141】

ステップS91において、企業端末装置3のCPU31は、入出力インターフェース32および内部バス33を介して、入力部34からコミュニティ81の提案を受け入れることを示す信号の入力を受け、内部バス33、入出力インターフェース32、ネットワークインターフェース35、ネットワーク7、および企業

用サーバ14を介して、コントローラ16に送出する。

【0142】

ステップS92において、コントローラ16のCPU51は、内部バス52、ネットワークインターフェース53、ユーザ用サーバ11、およびネットワーク7を介して、ステップS91において、コミュニティ81の提案を受け入れることを示す信号を送出した受け入れ企業72を、内部バス52、ネットワークインターフェース53、ユーザ用サーバ11、およびネットワーク7を介して、コミュニティ81のオーナーに通知（すなわち、コミュニティ81のオーナーが有するユーザ端末装置2に送出）し、内部バス52およびネットワークインターフェース53を介して、コミュニティ提案DB28を更新する。

【0143】

ステップS93において、コミュニティ81のオーナーが有するユーザ端末装置2のCPU31は、ネットワーク7、ネットワークインターフェース35、入出力インターフェース32、および内部バス33を介して、提案を受け入れた企業72の通知を受け、処理が終了される。

【0144】

このような処理により、ユーザ71は、自分自身の個人情報を知られることなく、企業72に提供して欲しい商品やサービスを提案することができ、その提案が、個人からのものではなく、コミュニティ81という複数のユーザ71からなる団体からのものであるため、実現する可能性が高くなる。また、企業72も、ユーザ71のニーズを把握することができ、販売促進に結びつけることが可能となる。

【0145】

なお、ここでは、企業72によるコミュニティ提案DBへのアクセス数を基に課金処理を行うこととして説明しているが、例えば、契約成立件数や、契約金額に基づいて課金処理がなされるようにしてもよい。

【0146】

また、ユーザ71からの提案を企業72が受け付けるだけではなく、例えば、企業72がコミュニティ81に対するスポンサーになる、すなわち、コミュニテ

ィ 81 に対して広告を掲載してもらって、広告の掲載料を支払うことなどといった、企業 72 からコミュニティ 81 に向けての提案を提示することもできる。

【0147】

図 11 のフローチャートを参照して、企業 72 が、コミュニティ 81 に対して、例えば広告の掲載などの提案を行う場合の処理について説明する。

【0148】

ステップ S101 およびステップ S102 において、ステップ S61 およびステップ S62 と同様の処理が行われる。

【0149】

ステップ S103 において、企業端末装置 3 の CPU 31 は、内部バス 33、入出力インターフェース 32、ネットワークインターフェース 35、およびネットワーク 7 を介して、企業用サーバ 14 に、広告の掲載などの提案をコミュニティ 81 に対して依頼する信号を送出する。ここでは、広告の掲載の提案として説明するが、例えば、イベントの参加募集や、モニタ募集などの、他の提案であってもかまわない。

【0150】

また、これらの提案をコミュニティ 81 に対して依頼する信号には、例えば、提案の内容、コミュニティを識別するためのコミュニティ名、コミュニティ ID、コミュニティの属性、もしくは募集数（人数、もしくはコミュニティ数）などが含まれている。

【0151】

ステップ S104 において、コントローラ 16 の CPU 51 は、企業用サーバ 14 を介して広告の掲載依頼の入力を受け、内部バス 52 およびネットワークインターフェース 53 を介して、企業提案 DB 27 に登録する。

【0152】

ステップ S105 において、対応するコミュニティ 81 のオーナーが有するユーザ端末装置 2 の CPU 31 は、内部バス 33、入出力インターフェース 32、ネットワークインターフェース 35、ネットワーク 7、ユーザ用サーバ 11、およびコントローラ 16 を介して企業提案 DB 27 にアクセスする。なお、ユーザ端

末装置 2 が企業提案 DB 2 7 にアクセスするのではなく、例えば、ユーザ用サーバ 1 1 は、コミュニティ 8 1 のオーナーもしくはメンバが、企業提案 DB 2 7 に登録されている提案内容の一覧を閲覧することが可能なウェブコンテンツを生成して、ネットワーク 7 上に公開するようにしたり、企業 7 2 が希望するコミュニティ 8 1 に、自動的に広告掲載許可依頼のための電子メールが送信されるようにしてもよい。

【 0 1 5 3 】

ステップ S 1 0 6 において、オーナーが有するユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、オーナーが入力部 3 4 を用いて入力した広告の掲載許可を、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、ユーザ用サーバ 1 1 に送出する。

【 0 1 5 4 】

ステップ S 1 0 7 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、内部バス 5 2 およびネットワークインターフェース 5 3 を介して、コントローラ 1 6 に、コミュニティ 8 1 が広告の掲載許可を出したことを通知し、企業提案 DB 2 7 を更新する。ここで、例えば、企業 7 2 が広告の掲載を複数のコミュニティ 8 1 に対して希望しているような場合、企業提案 DB 2 7 には、例えば、残りの募集数を記載するようにしてもよい。

【 0 1 5 5 】

ステップ S 1 0 8 において、コントローラ 1 6 の CPU 5 1 は、広告掲載専用メールアドレスを作成し、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、企業用サーバ 1 4 およびネットワーク 7 を介して、企業端末装置 3 に送信する。

【 0 1 5 6 】

ステップ S 1 0 9 において、企業端末装置 3 の CPU 3 1 は、広告の掲載許可および広告掲載専用メールアドレスの入力を受け、内部バス 3 3、入出力インターフェース 3 2、ネットワークインターフェース 3 5、およびネットワーク 7 を介して、コミュニティ 8 1 に対して、専用アドレスを用いて広告を送出する。ここでは、電子メールを用いた広告の送付について説明したが、例えば、コミュニティ 8 1 の BBS に、いわゆるバナー広告を掲載するようにしてもよい。

【 0 1 5 7 】

ステップ S 1 1 0 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、企業用サーバ 1 4 を介して、専用アドレス宛の広告に対応するデータの入力を受け、対応するコミュニティ 8 1 のメンバ全員に同報するメールアドレスに、内部バス 5 2、ネットワークインターフェース 5 3、およびネットワーク 7 を介して、企業 7 2 からの広告を送信する。

【 0 1 5 8 】

ステップ S 1 1 1 において、ユーザ端末装置 2 の CPU 3 1 は、ステップ S 1 1 0 において送信された企業 7 2 からの広告を受信して、表示部 3 8 に表示させる。

【 0 1 5 9 】

ステップ S 1 1 2 において、ユーザ用サーバ 1 1 の CPU 5 1 は、内部バス 5 2 およびネットワークインターフェース 5 3 を介して、広告配布数をコントローラ 1 6 に送出する。

【 0 1 6 0 】

ステップ S 1 1 3 において、コントローラ 1 6 の CPU 5 1 は、広告配布数をカウントし、ステップ S 1 1 4 において、課金処理を行い、処理が終了される。ステップ S 1 1 4 における課金処理は、図 1 0 を用いて説明した場合と同様に、例えば、1 週間や 1 ヶ月などの所定の期間毎に行ってもよく、例えば、1 カウントにつきいくらといった料金設定を基に、企業端末装置 3 を有する企業 7 2 に対する課金計算を実行し、その計算結果を、課金システムインターフェース 1 8 を介して、課金システム 5 に送出するようにしてもよい。また、課金処理は、オンラインで行うのではなく、コントローラ 1 6 にログを保存しておき、1 週間や 1 ヶ月などの所定の期間毎に、コミュニティ管理センタ 1 の管理者やオペレータによってバッチ処理を実行するようにしてもよい。

【 0 1 6 1 】

なお、ここでは、コミュニティ 8 1 のメンバに対する広告配布数を基に課金処理を行うこととして説明しているが、例えば、広告配布による商品もしくはサービスの販売数や販売金額などに基づいて課金処理がなされるようにしてもよい。

また、広告が、BBSのバナー広告である場合、掲載の期間によって課金計算を実行するようにしてもよいし、バナー広告に対するクリック数や、商品もしくはサービスの販売数や販売金額などに基づいて課金計算を行うようにしてもよい。

【0162】

以上説明した処理により、企業72は、ターゲットを絞って、広告を掲載することができるため、広告費用を抑えつつ、広告の効果を高めることが可能となり、コミュニティ81は、広告掲載料金を得ることができる上に、自分自身のコミュニティ81の興味に合致した広告を選択することができるため、興味のある分野の、最新の商品などに関する情報を、いち早く得ることができる。

【0163】

上述した一連の処理は、ソフトウェアにより実行することもできる。そのソフトウェアは、そのソフトウェアを構成するプログラムが、専用のハードウェアに組み込まれているコンピュータ、または、各種のプログラムをインストールすることで、各種の機能を実行することが可能な、例えば汎用のパーソナルコンピュータなどに、記録媒体からインストールされる。

【0164】

この記録媒体は、図3および図4に示すように、コンピュータとは別に、ユーザにプログラムを提供するために配布される、プログラムが記録されている磁気ディスク41および61（フロッピーディスクを含む）、光ディスク42および62（CD-ROM（Compact Disk-Read Only Memory）、DVD（Digital Versatile Disk）を含む）、光磁気ディスク43および63（MD（Mini-Disk）を含む）、もしくは半導体メモリ44および64などよりなるパッケージメディアなどにより構成される。

【0165】

また、本明細書において、記録媒体に記録されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に沿って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

【0166】

なお、本明細書において、システムとは、複数の装置により構成される装置全体を表すものである。

【0167】

【発明の効果】

本発明の情報処理装置、情報処理方法、および記録媒体に記録されているプログラムによれば、ユーザが有する第1の他の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第2の他の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第1の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換し、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録を制御し、ユーザを、所定のグループのメンバとして登録し、第2の情報を、グループに対応して決め、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第2の他の情報処理装置への出力を制御するようにしたので、個人が、共通の趣味や目的を有する個人の集合であるコミュニティを介して、企業に個人情報を公開することなく、企業との情報の授受を行うことが可能となり、企業が、例えば、個人宛の広告を送信したり、アンケートなどを実施する場合においても、個人情報を企業に公開せずに、広告を受けたり、アンケートに回答することができる。

【0168】

本発明の第1のサービス提供システムによれば、第1の情報処理装置では、第2の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第3の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第1の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換し、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録を制御し、ユーザを、所定のグループのメンバとして登録し、第2の情報を、グループに対応して決め、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された第1の情報の、第3の情報処理装置への出力を制御し、第2の情報処理装置では、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第1の情報処理装置に対する第1の情報の出力を制御し、第3の情報処理装置では、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御するようにしたので、個人が

、共通の趣味や目的を有する個人の集合であるコミュニティを介して、企業に個人情報公開することなく、企業との情報の授受を行うことが可能となり、企業が、例えば、個人宛の広告を送信したり、アンケートなどを実施する場合においても、個人情報を企業に公開せずに、広告を受けたり、アンケートに回答することができる。

【 0 1 6 9 】

本発明の第2のサービス提供システムによれば、第1の情報処理装置では、第2の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第3の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第4の情報処理装置との情報の入出力を制御し、商品購買に関する第1の情報に含まれるユーザの個人情報を、ユーザの個人情報と1対1で対応する第2の情報に置換し、ユーザの個人情報と、第2の情報が対応して記録されるように、ユーザの個人情報と、第2の情報の記録を制御し、第2の情報を基に、所定のグループと契約している物流会社を検索し、ユーザの個人属性情報の記録を制御し、ユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証し、第4の情報処理装置のアクセス権が認証された場合、ユーザの個人属性情報を検索し、ユーザを、所定のグループのメンバとして登録し、第2の情報を、グループに対応して決め、ユーザの個人情報が第2の情報に置換された商品購買に関する第1の情報の、第3の情報処理装置への出力を制御し、ユーザの個人属性情報の、第4の情報処理装置への出力を制御し、物流会社とグループとの契約に基づいて、グループに登録されているユーザの個人属性情報に対するアクセス権を認証し、第2の情報処理装置では、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御し、第1の情報処理装置に対する商品購買に関する第1の情報の出力を制御し、第3の情報処理装置では、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御し、商品購買に関する第1の情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御し、かつ、商品購買に関する第1の情報に含まれる第2の情報を基に、商品購買を希望しているユーザが登録されているグループと契約している物流会社を検索させるための信号の、第1の情報処理装置への出力を制御し、第4の情報処理装置では、第1の情報処理装置との情報の入出力を制御し、商品購買を希望しているユーザの個人情報を検索させるための信号の、第1の情報処理装置への出力を制御し、かつ、検索されたユ

ーザの個人情報の、第1の情報処理装置からの入力を制御するようにしたので、個人が、共通の趣味や目的を有する個人の集合であるコミュニティを介して、企業に個人情報を公開することなく、企業との情報の授受や商品の発注を行うことが可能となり、企業が、例えば、個人宛の広告を送信したり、アンケートなどを実施する場合においても、個人情報を企業に公開せずに、広告を受けたり、アンケートに回答することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

コミュニティシステムを提供するサービスにおけるネットワーク構成を説明するための図である。

【図2】

コミュニティ管理システムの構成を説明するための図である。

【図3】

ユーザ端末装置の構成を説明するためのブロック図である。

【図4】

ユーザ用サーバの構成を説明するためのブロック図である。

【図5】

コミュニティを説明するための図である。

【図6】

ユーザがコミュニティシステムを提供するサービスに参加する場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【図7】

本サービスに参加しているユーザが、企業に質問等を送付する場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【図8】

本サービスに参加しているユーザが、企業に商品の購入を申し込む場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【図9】

本サービスに参加している企業が、コミュニティにアンケートの実施を依頼す

る場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【図10】

本サービスに参加しているユーザが、企業に対する提案を提示する場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【図11】

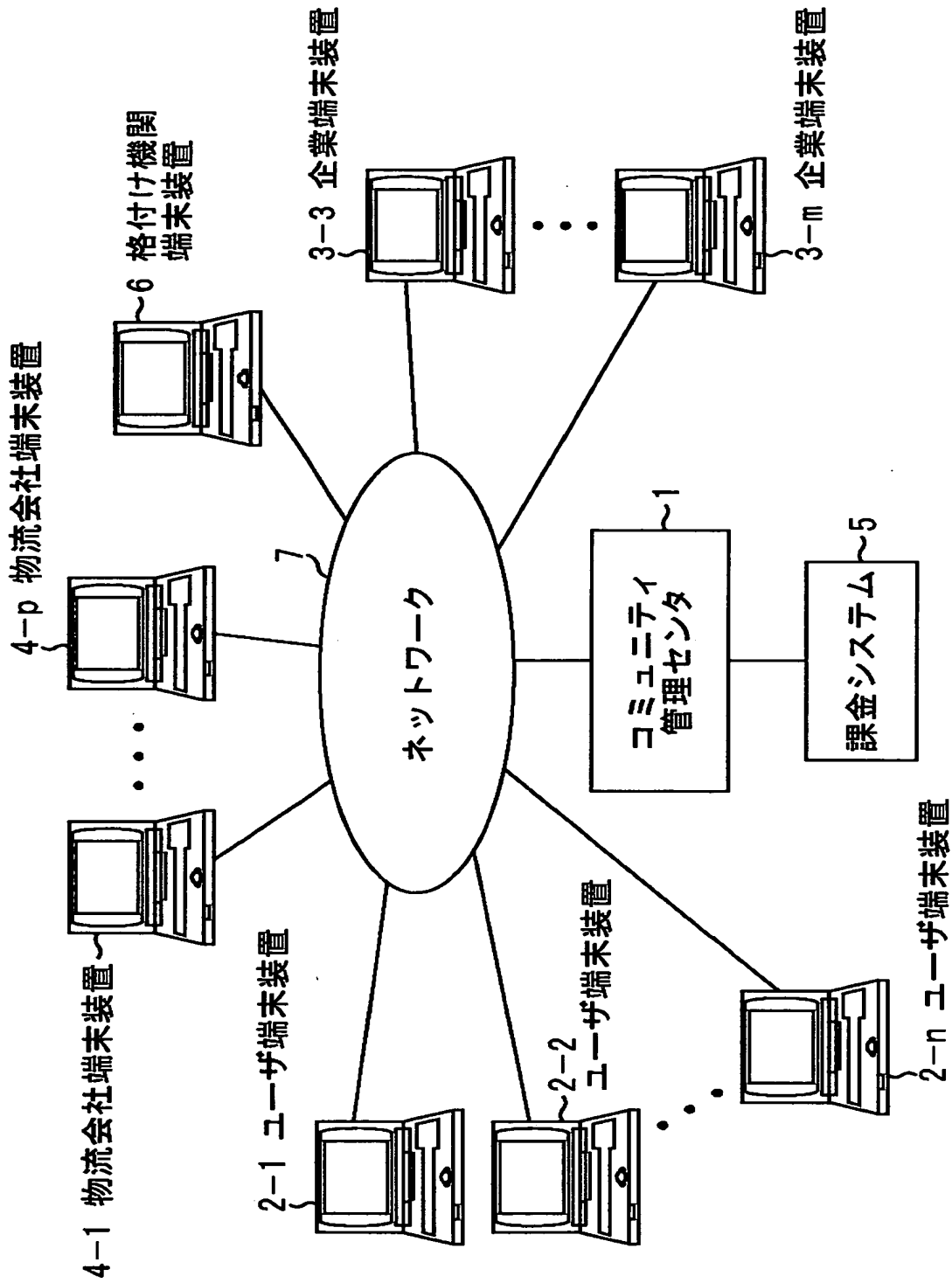
本サービスに参加している企業が、広告の掲載などの提案を依頼する場合の処理を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

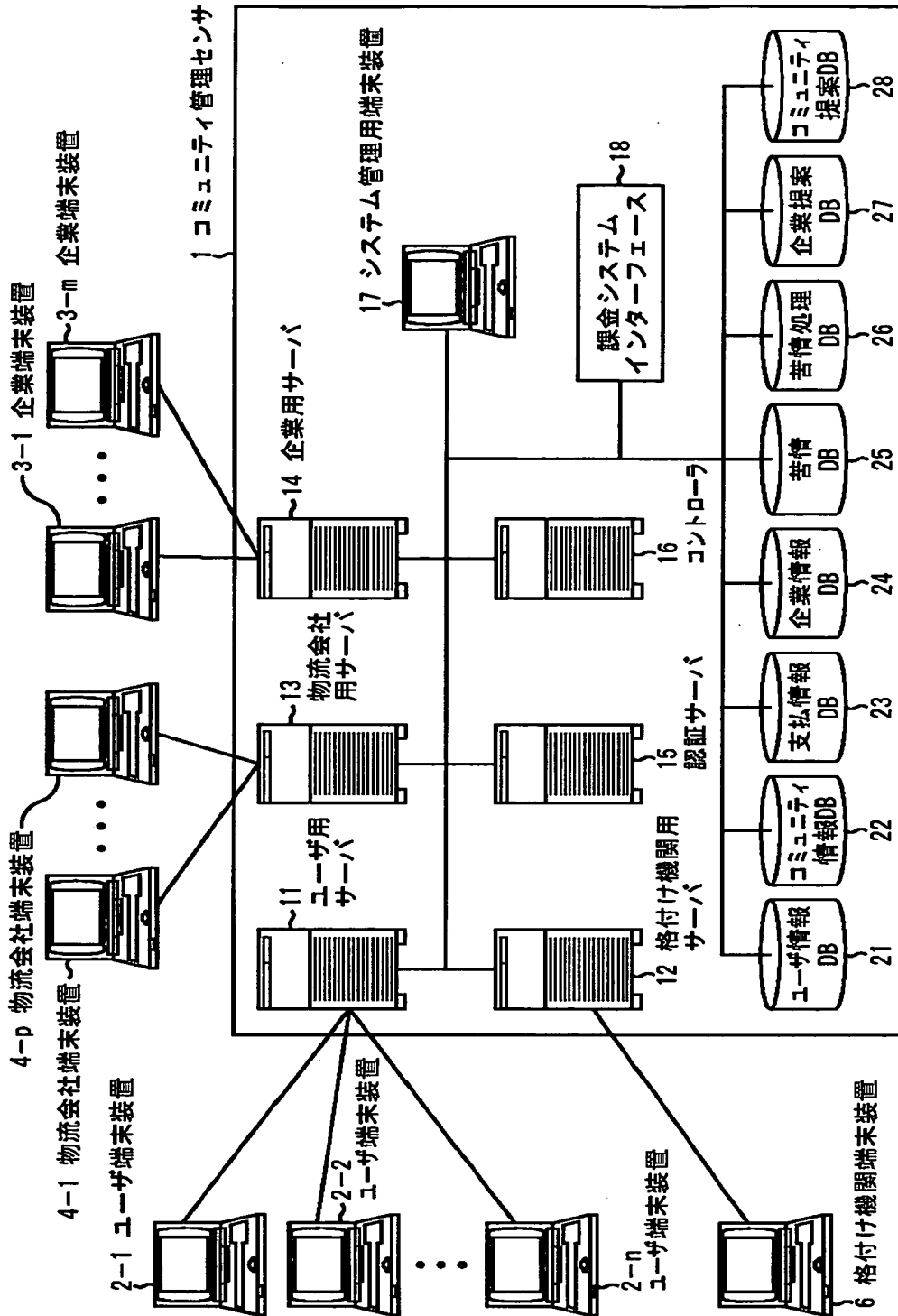
1 コミュニティ管理センタ, 2 ユーザ端末装置, 3 企業端末装置,
4 物流会社端末装置, 5 課金システム, 6 格付け機関端末装置,
7 ネットワーク, 11 ユーザ用サーバ, 12 格付け機関用サーバ,
13 物流会社用サーバ, 14 企業用サーバ, 16 コントローラ, 1
8 課金システムインターフェース, 21 ユーザ情報DB, 22 コミュ
ニティ情報DB, 23 支払い情報DB, 24 企業情報DB, 25 苦
情DB, 27 企業提案DB, 28 コミュニティ提案DB, 31 CP
U, 35 ネットワークインターフェース, 51 CPU, 53 ネット
ワークインターフェース, 71 ユーザ, 72 企業, 73 物流会社,
75 格付け機関, 81, コミュニティ

【書類名】 図面

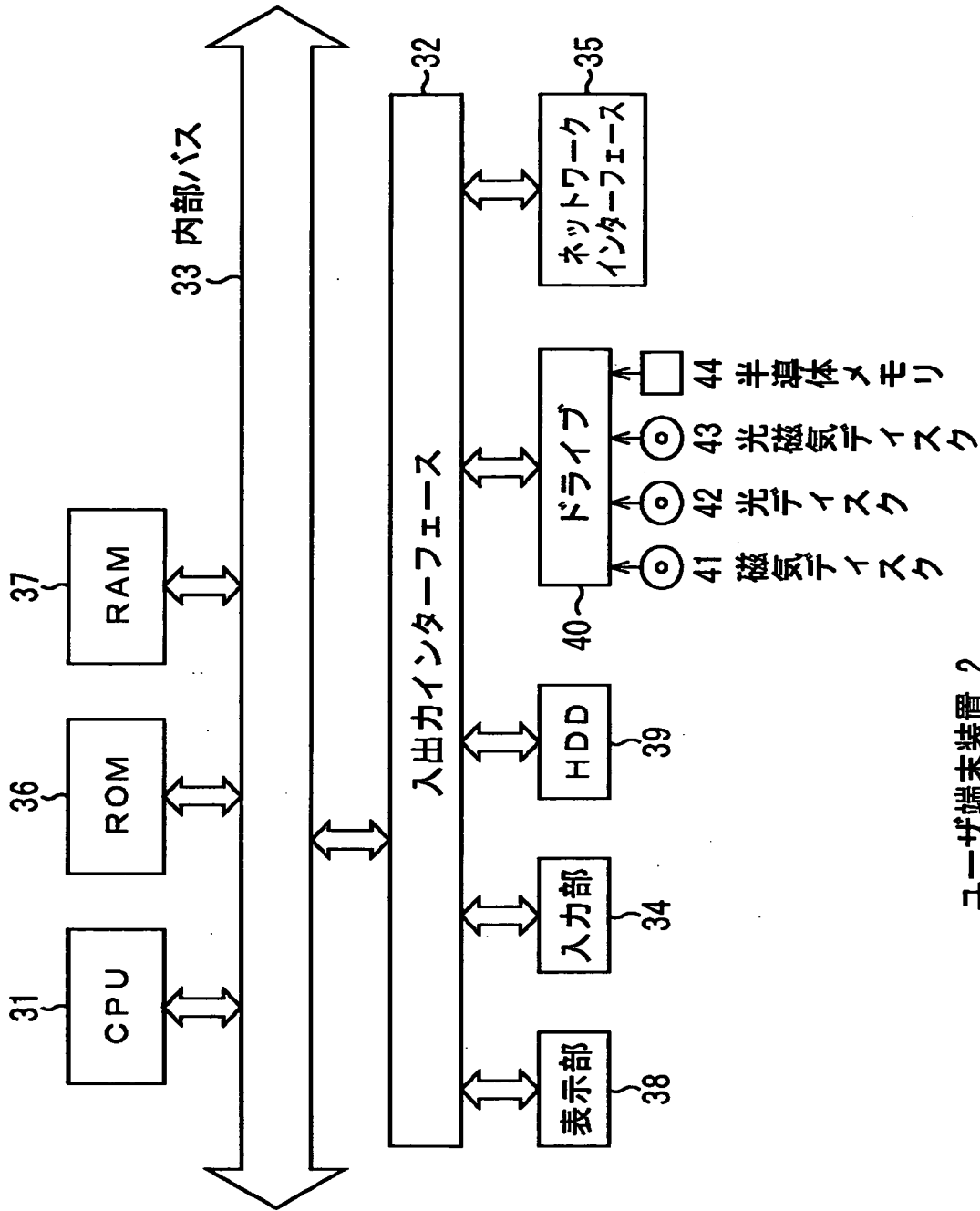
【図 1】



【図2】

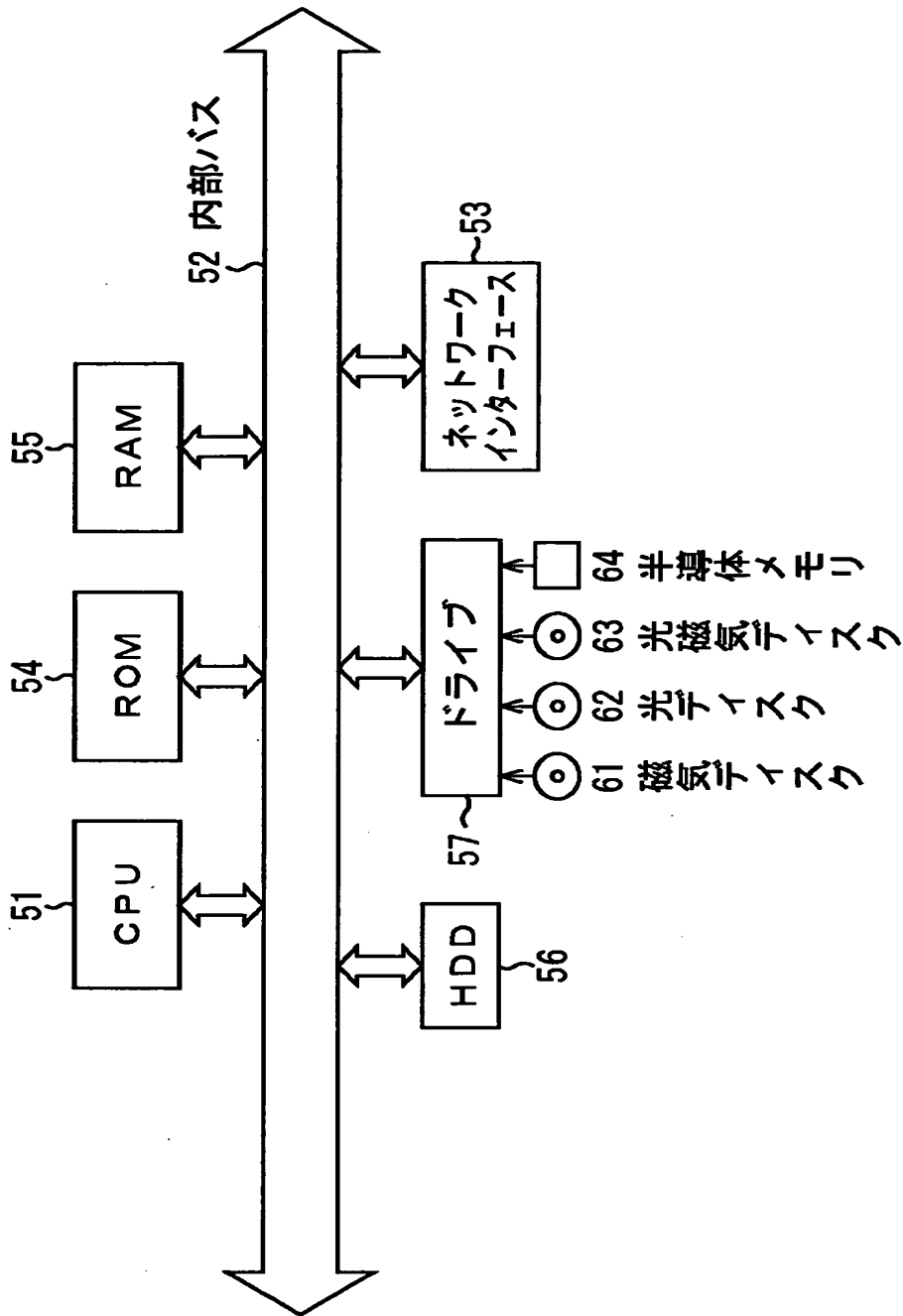


【図 3】



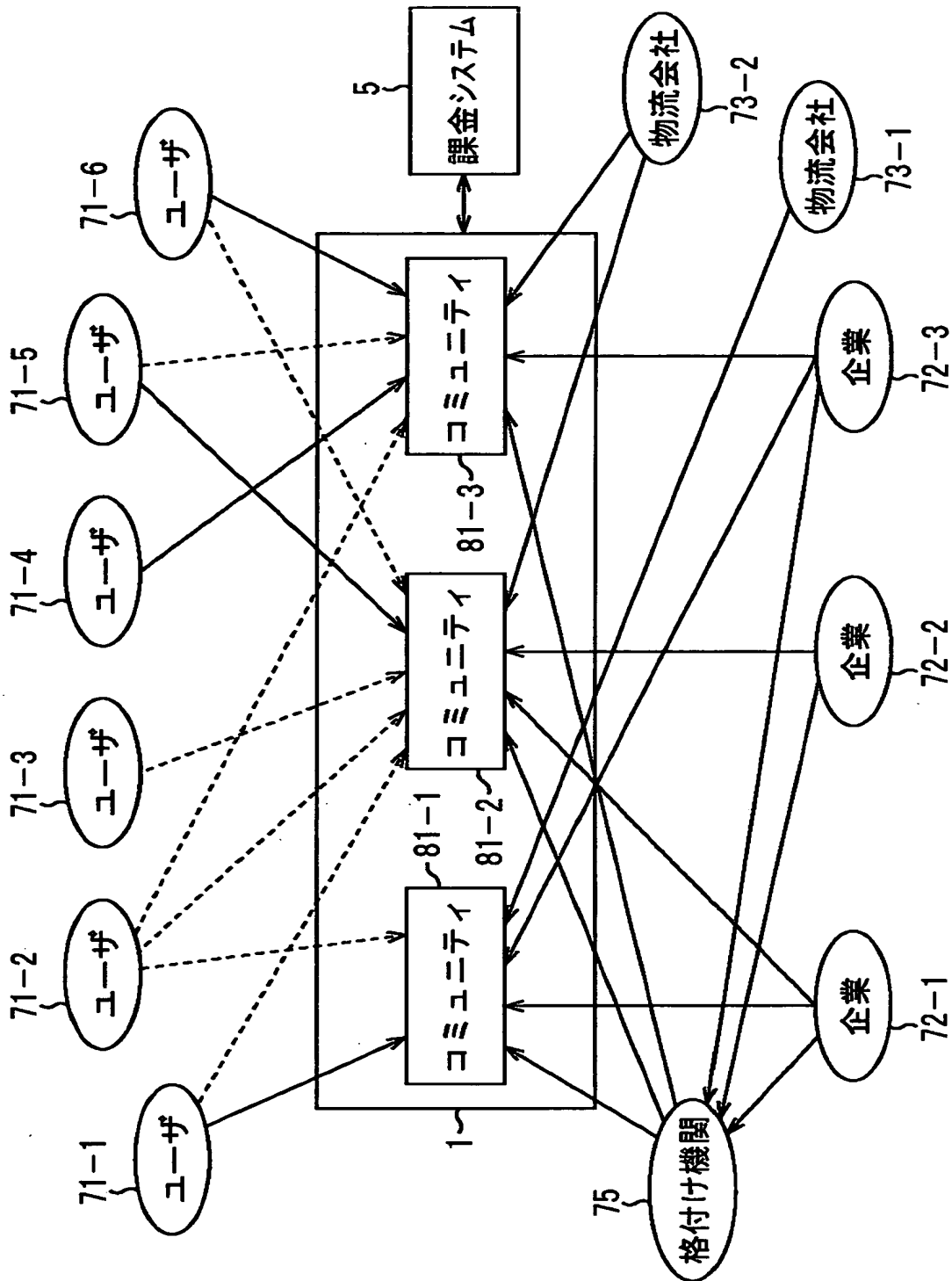
ユーザ端末装置 2

【図 4】

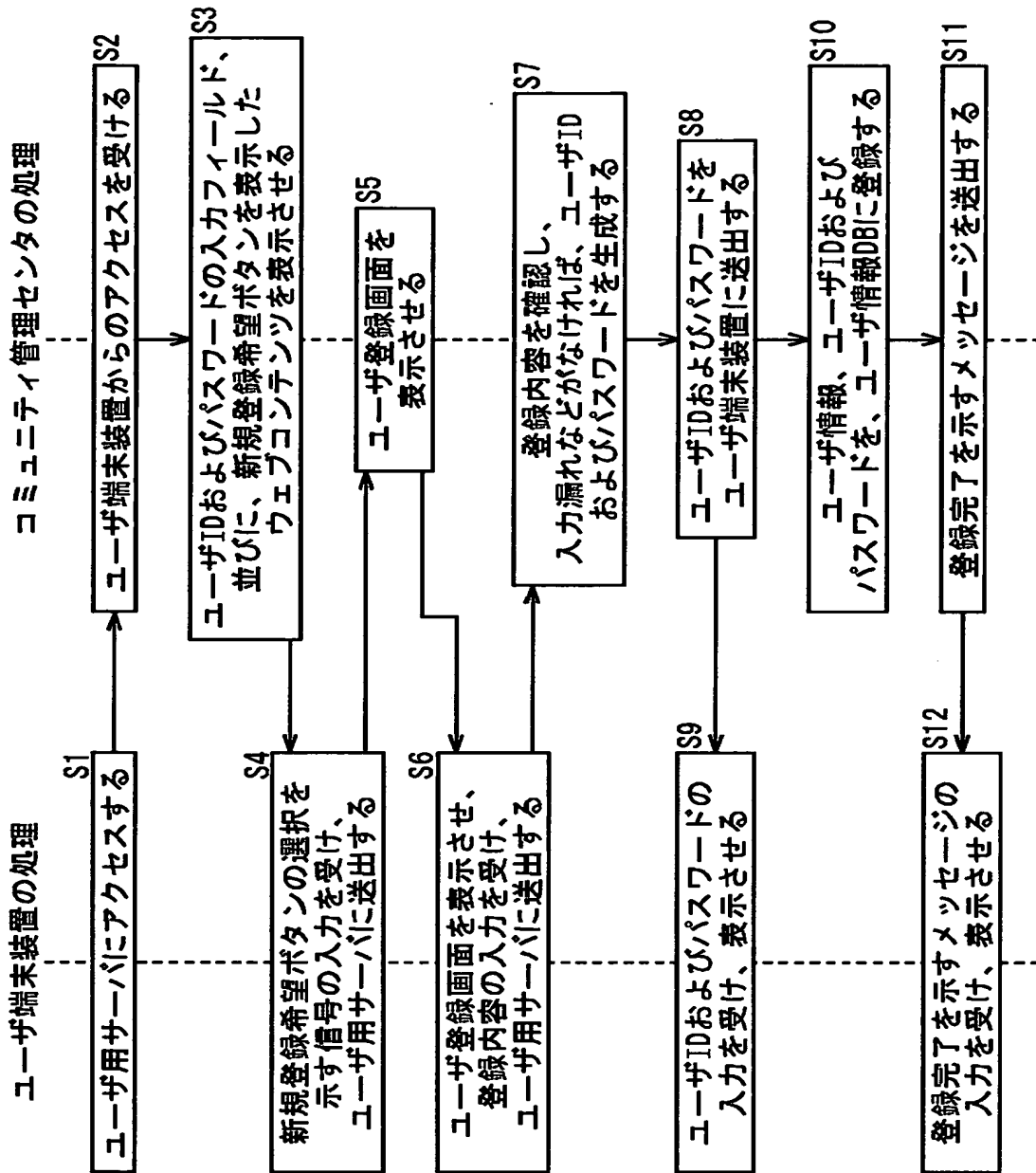


ユーザ用サーバ 11

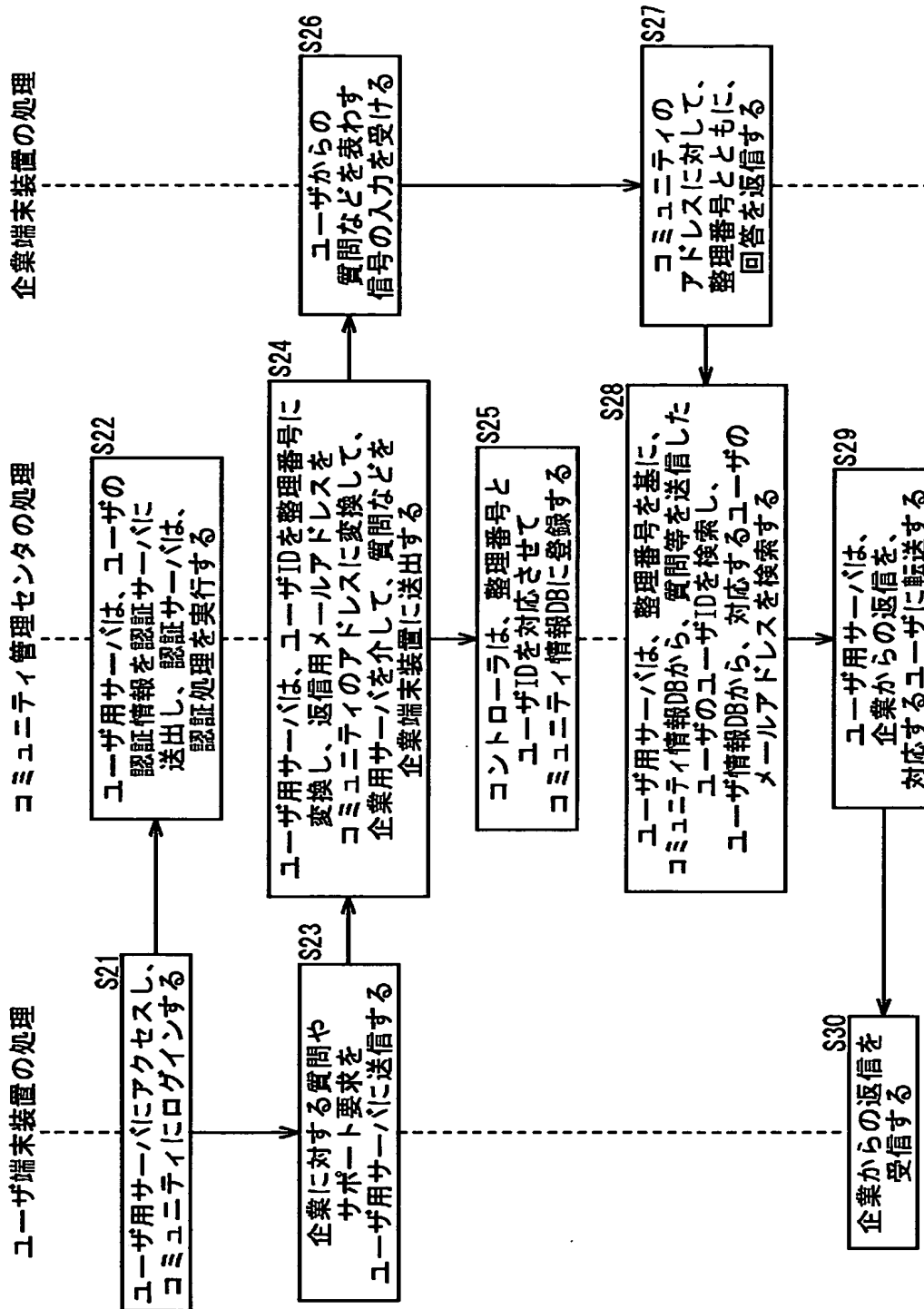
【図5】



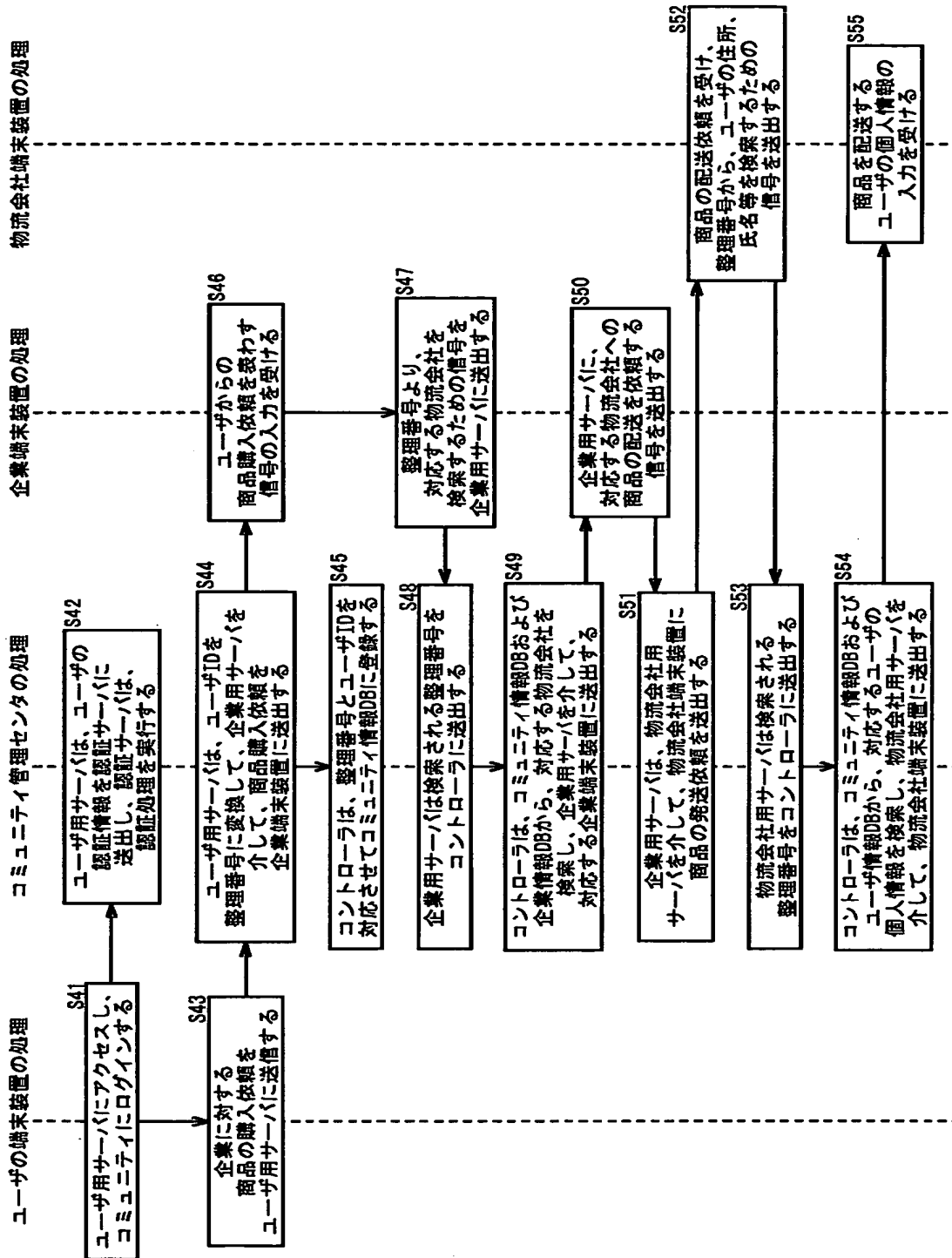
【図 6】



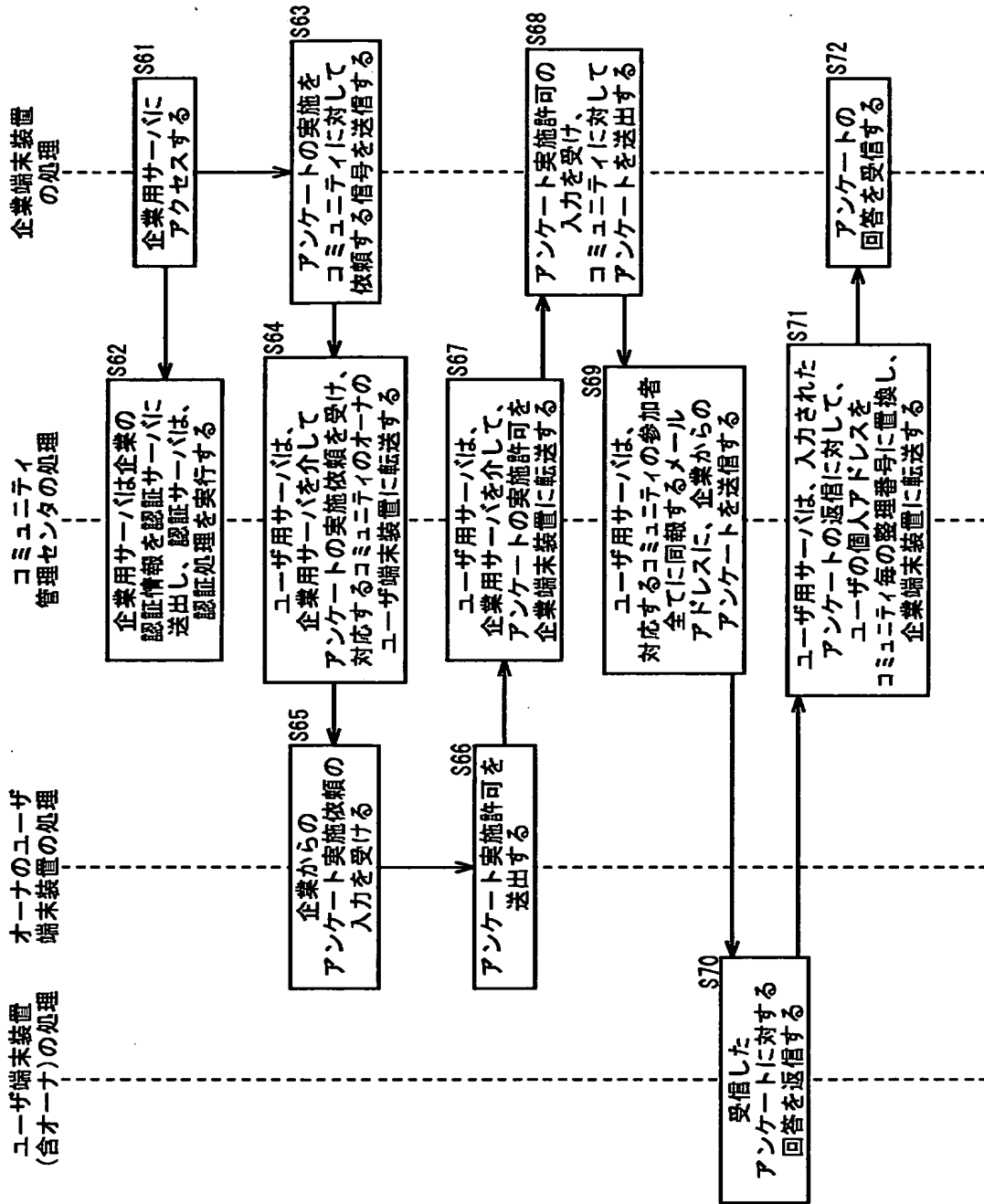
【図 7】



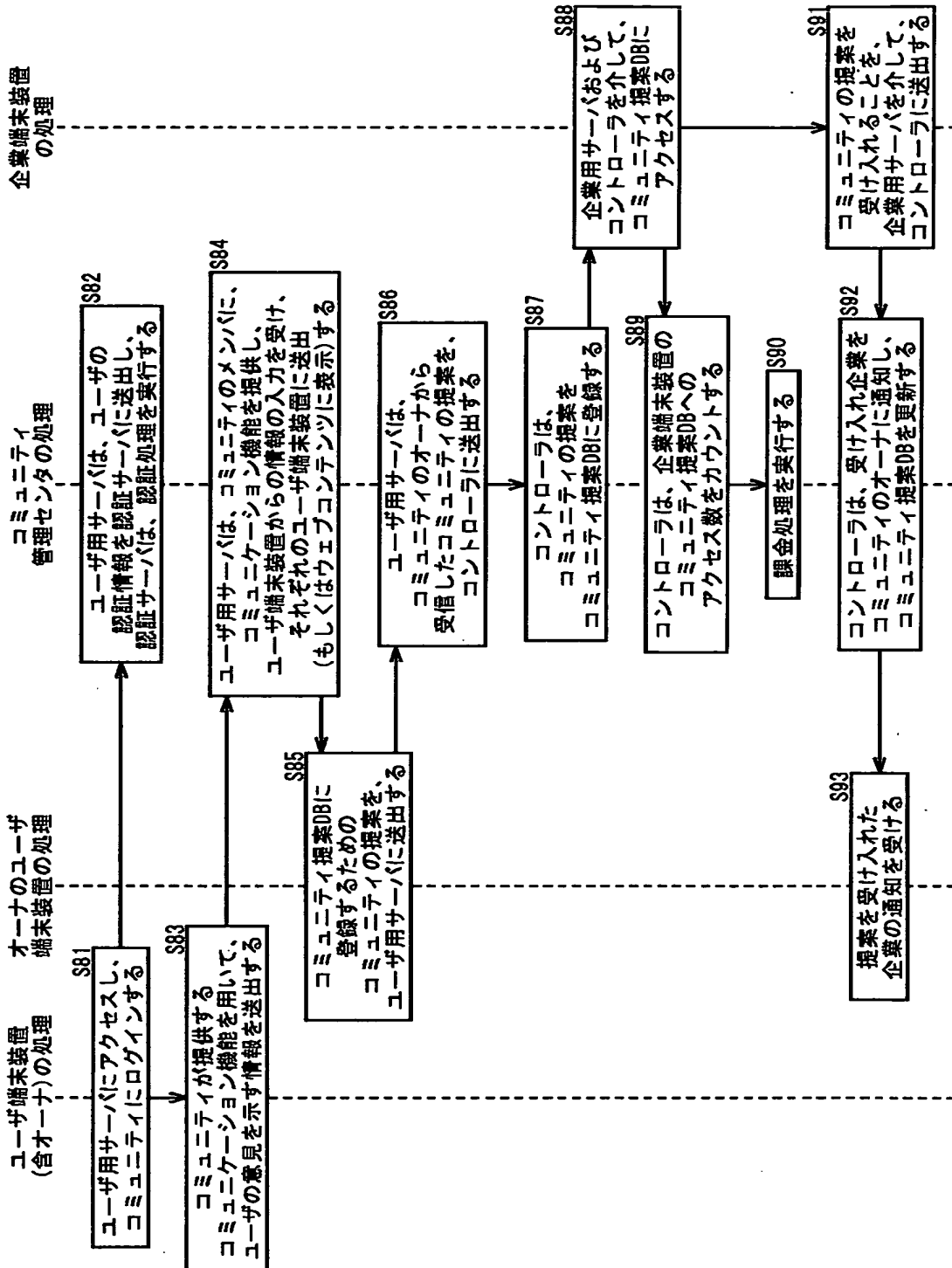
【図 8】



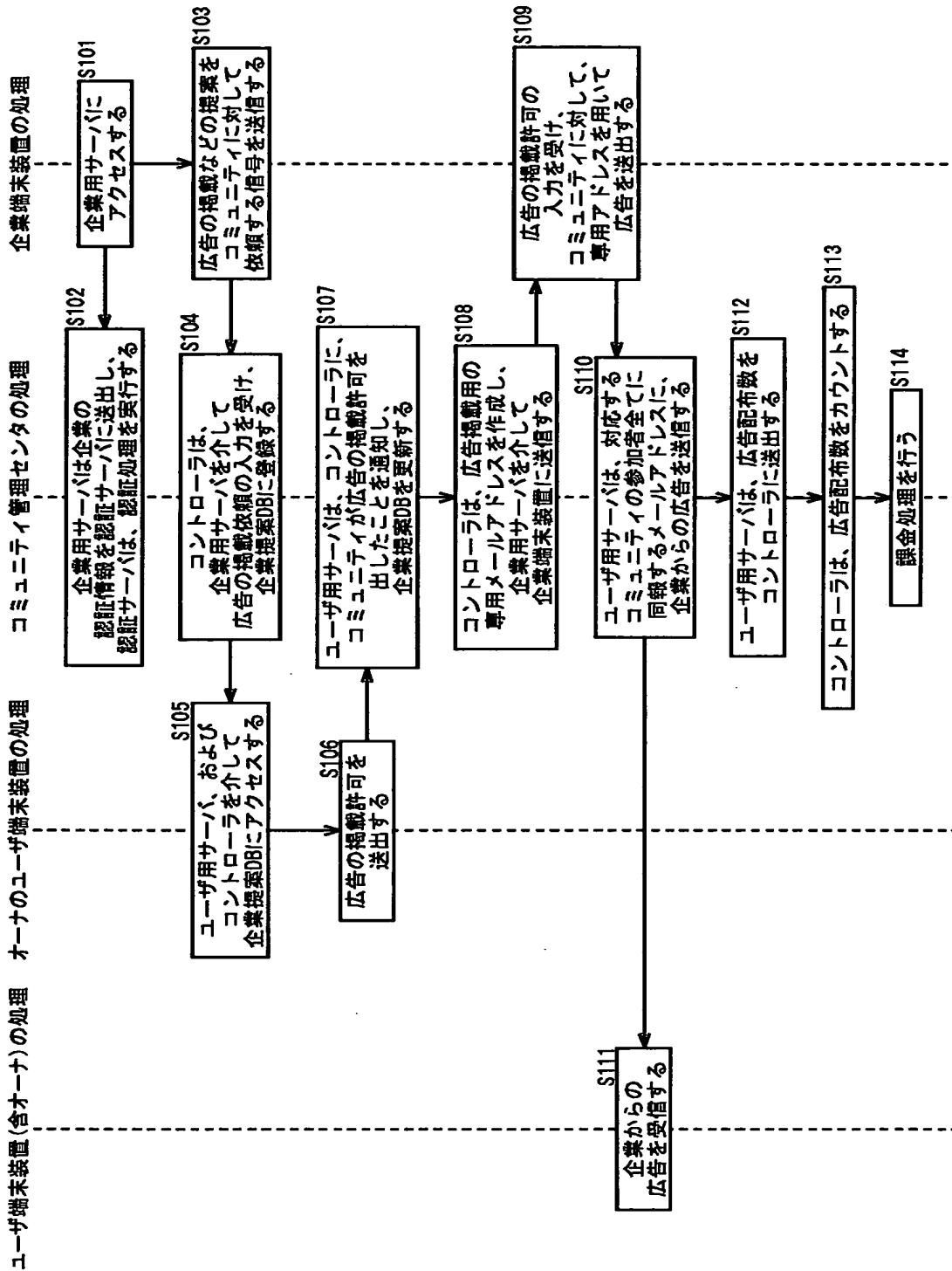
【図 9】



【図 10】



【図 11】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザの個人情報を企業に公開することなく、サービスを提供する。

【解決手段】 コミュニティ 81 とは、共通の興味の対象を持つユーザの集合であり、例えば、コミュニティ名、共通する興味の対象、メンバ数、メンバの平均年齢、メンバの男女比といった属性を有する。企業 72 は、アクセスを許可されたコミュニティ 81 を介して、ユーザ 71 にサービスを提供する。企業 72 は、コミュニティ 81 の属性情報の一部を知ることができるが、ユーザ 71 の個人情報を知ることにはできない。物流会社 73 は、コミュニティ 81 と契約することにより、対応するコミュニティ 81 に所属するユーザ 71 の個人情報を得て、商品を配送する。物流会社 73 は、商品発送依頼を、整理番号を用いて受けるため、企業 72 と物流会社 73 の間で、ユーザ 71 の個人情報が授受されることはない。

【選択図】 図 5

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名 ソニー株式会社